

令和4年度

事業報告及び収支決算書

公益財団法人 島根県スポーツ協会

目 次

【事業報告】

≪公1≫県民スポーツ振興事業

I. 競技力向上と競技スポーツの振興 (161,641 千円)	1
II. 生涯スポーツの普及・振興 (16,048 千円)	14
III. スポーツ活動の顕彰 (1,229 千円)	27
IV. 魅力的なスポーツ施設の運営 (241,809 千円)	32
V. その他 (5,118 千円)	43

≪法人≫

I. 法人 (11,793 千円)	44
○中期計画実績報告	48

【収支決算書】

1. 財務諸表等

(1) 貸借対照表	53
(2) 財産目録	54
(3) 正味財産増減計算書	56
(4) 正味財産増減計算書内訳表	60
(5) 財務諸表に対する注記	61
(6) 附属明細書	64

2. 監査報告書	65
--------------------	----

事業報告

<公1> 県民スポーツ振興事業

公益財団法人としてスポーツ活動を通じて県民が生涯にわたり健康で明るく豊かな生活を営むために、広くスポーツを普及し、スポーツ活動の推進や競技力向上を図ることで、県民がスポーツに親しむことのできる社会の実現を目指した。

令和4年度は、令和3年3月に策定した中期計画（R3～R8）に沿った目的指向の事業展開を図り、アフターコロナを踏まえたコロナ禍への対応を図りつつ、各種事業を積極的に推進した。

I. 競技力向上と競技スポーツの振興 161,641千円 【うち賛助会費3,130千円】

競技スポーツについては、第84回国民スポーツ大会（島根かみあり国スポ）に向け、競技力を向上させるため、令和3年度に島根県において「島根県競技力向上対策本部（以下「対策本部」という。）」が立ちあげられた。

令和4年度から本協会は対策本部の一員として加わり選手強化事業に取り組むとともに、受託事業においてはこれまで培ったノウハウを生かしたジュニアアスリート発掘事業や指導者養成事業に主体的に取り組んだ。特にジュニアアスリート事業においては、島根アスリートキッズ第1期生を認定しジュニア選手の育成を進めた。

コロナ禍により2大会中止となっていた国体は、感染者数の増減が繰り返される中、PCR検査の義務化や感染防止対策を徹底し3年ぶりに開催された。第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」においては、中期計画の成果目標に基づき、天皇杯得点800点台、30位台の総合成績を目指し、島根県、島根県教育委員会並びに本県体育・スポーツ関係団体と連携し大会へ臨んだ。

1. 国民スポーツ大会競技力向上対策事業（35,286千円）

（1）組織体制の整備・充実

・競技力向上対策本部の一員として事業を実施した。

（2）選手の発掘・育成・強化（15,109千円）

1）スポーツ教室開催支援（5,883千円）

20競技団体に対して、競技の普及や将来の国体候補選手となる小学生を対象とした教室の開催等に必要な経費の一部を助成した。

2）しまねアスリート発掘事業【拡充】（4,406千円）

島根かみあり国スポにおいて主力となる少年選手の発掘に主眼を置き、令和3年度にスポーツ能力測定会を実施し、選考した「島根アスリートキッズ第1期生」は、1年間様々な競技の体験を行い、今後取り組む競技を選択した。令和5年度以降、この競技で強化・育成を図っていく。

また、「第2期生」については、次のように能力測定会と選考を行った。

・スポーツ能力測定会

西部エリア 令和4年11月5日（土）島根県立体育館（浜田市） 参加者 41名

東部エリア 令和4年11月6日（日）斐川第一体育館（出雲市） 参加者 136名

・選考人数 西部エリア 25名 東部エリア 32名

3) 競技体験会【新規】(928千円)

中学校の部活動で普及していない競技を中心に、出雲ドームにおいて競技体験会を開催した。参加した小学3・4年生44名が、各種の競技を体験した。

4) 島根県アスリート就職支援事業【新規】(124千円)

対策本部に配置されたトップアスリートコーディネーターと連携し、競技団体及び国体に出場したふるさと選手へ向けて就職希望調査を実施し、希望者に係る情報をもとに就職の支援を行った。

5) 海外遠征の支援(530千円)

国際大会に日本代表として出場した選手・監督延べ19名(選手17名・監督2名)に対して激励金を贈呈した。

No.	氏名	所属	大会名	競技	派遣先	派遣期間
1	三浦 龍司	順天堂大学 (3年)	第18回世界陸上競技選手権大会	陸上競技	アメリカ	7/15～7/24
2	津森 志道	法政大学 (1年)	2022年度フェンシング世界選手権大会	フェンシング	エジプト	7/10～7/24
			ワールドカップグランプリチュニジア大会		チュニジア共和国	1/9～1/17
			シニアワールドカップポーランド大会		ポーランド	2/6～2/12
			ジュニアワールドカップフランス大会		フランス	2/18～2/19
3	遠藤 駿斗	安来高校 (3年)	ジュニアワールドカップセルビア大会	フェンシング	セルビア	2/15～2/22
4	三島 まりあ	出雲農林高校 (3年)	2022ICFジュニア・U23カヌースプリント世界選手権大会	カヌー	ハンガリー	8/26～9/6
			2022アジアパシフィック大会		石川県	9/27～10/2
5	橋本 寧々	出雲農林高校 (3年)	2022ICFジュニア・U23カヌースプリント世界選手権大会	カヌー	ハンガリー	8/26～9/6
			2022アジアパシフィック大会		石川県	9/27～10/2
6	大畑 篤郎	出雲農林高校 (教諭)	2022ICFジュニア・U23カヌースプリント世界選手権大会	カヌー	ハンガリー	8/26～9/6
			2022アジアパシフィック大会		石川県	9/27～10/2
7	廣戸 舞	出雲農林高校 (2年)	2022アジアパシフィック大会	カヌー	石川県	9/27～10/2

No.	氏名	所属	大会名	競技	派遣先	派遣期間
8	周藤はるか	出雲農林高校 (2年)				
9	吉村 颯人	島根中央高校 (1年)				
10	河村 大樹	島根中央高校 (1年)				
11	河野 文晃	島根中央高校 (1年)				
12	河野 賢晃	島根中央高校 (1年)				
13	堀田 育子	島根中央高校 (教諭)				
14	林田 尚恵	島根県 ボウリング 連盟	第 16 回アジアシニア 選手権大会	ボウリング	マレーシア	11/9～ 11/15
15	佐伯 郁海	福井工業大学 (3年)				
16	松崎 唯斗	天理大学 (1年)	U21 スルタン ジョホールカップ	ホッケー	マレーシア	10/22～ 11/29
17	渡部 純	天理大学 (1年)				
18	佐伯 昂大	横田高校 (3年)	第 29 回スルタン アズランシャーカップ	ホッケー	マレーシア	11/1～ 11/10
19	青山 夢斗	周南公立大学 (4年)	ダン・コロフ・ニコラ・ ペトロフ国際大会	レスリング	ブルガリア 共和国	2/26～3/8

6) 国民体育大会特別褒賞制度 (2,200千円)

国民体育大会において入賞し競技得点を獲得した選手・監督 9 1 名 (選手 8 0 名・監督 1 1 名) に対して報奨金を贈呈し、その勝利と健闘を讃え、今後の強化活動を奨励した。

【第 7 7 回国民体育大会優秀選手・監督】

順位	No.	競技名	種別	種目	氏名	所属	備考
1 位	1	ホッケー	少年男子		松下智哉	横田高校 (3 年)	
	2				森山哲成	横田高校 (3 年)	
	3				前田凌吾	横田高校 (3 年)	
	4				松崎航也	横田高校 (2 年)	
	5				児玉陽向	横田高校 (3 年)	
	6				佐伯昂大	横田高校 (3 年)	

順位	No.	競技名	種別	種目	氏名	所属	備考
	7				吉岡慶真	横田高校(3年)	
	8				西村洸希	横田高校(2年)	
	9				長谷川柊	横田高校(3年)	
	10				木村真琉	横田高校(2年)	
	11				古川優雅	横田高校(2年)	
	12				戸屋響哉	横田高校(1年)	
	13				安部成煌	横田高校(1年)	
	14			監督		伊藤直登	横田高校(教)
2位	15	陸上競技	少年男子共通	5000mW	吉迫大成	島根中央高校(3年)	
	16		監督		吉川正展	大田高校(教)	
	17	カヌー	少年男子	スプリット カヤックペア 500m	植田士虎	島根中央高校(3年)	スプリット カヤックペア 200m 3位
	18				河野賢晃	島根中央高校(2年)	
	19		監督		大畑篤郎	出雲農林高校(教)	
3位	20	陸上競技	少年男子A	棒高跳	土江真翔	大社高校(3年)	
	21			やり投	松田孝太	大社高校(3年)	
	22		監督		石倉一希	開星高校(教)	
	23	ホッケー	少年女子		安部心愛	横田高校(2年)	
	24				藤原千佳	横田高校(3年)	
	25				宮内ひとみ	横田高校(3年)	
	26				田辺真琴	横田高校(3年)	
	27				矢壁乃音	横田高校(3年)	
	28				青戸亜弥菜	横田高校(3年)	
	29				林 煌莉	横田高校(2年)	
	30				景山和葉	横田高校(2年)	
	31				宮本紗樹	横田高校(2年)	
	32				吉岡真南	横田高校(2年)	

順位	No.	競技名	種別	種目	氏名	所属	備考	
	33				佐伯歩乃花	横田高校(2年)		
	34				上野夕貴	横田高校(2年)		
	35				藤田ゆら	横田高校(2年)		
	36		監督		恩田賢二	横田高校(教)		
	37	卓球	少年男子		小野泰和	出雲北陵高校(1年)		
	38				佐藤卓斗	出雲北陵高校(2年)		
	39				杉浦大和	出雲北陵高校(3年)		
	40		監督		古瀬泰之	出雲北陵高校(教)		
	41	ライフル射撃	成年男子	CFP30	石田 亮	島根県警察本部		
	42		監督		野津武志	ナショナル・ペンディング(株) 島根営業所		
	43	カヌー	少年男子	スプリット カヌー ペア 200m	片伊勢志哉	出雲農林高校(3年)	スプリット カヌー ペア 500m 3位	
	44				漆谷海里	出雲農林高校(3年)		
	45		少年女子		スプリット カヌー 200m	三島まりあ	出雲農林高校(3年)	スプリット カヌー 500m 4位
	46					橋本寧々	出雲農林高校(3年)	
47	廣戸 舞					出雲農林高校(2年)		
48	周藤はるか					出雲農林高校(2年)		
5位	49		ホッケー	成年男子		膳棚大剛	奥出雲町立 横田中学校(教)	
	50	門脇軍馬				頓原郵便局		
	51	藤原 泉				大東郵便局		
	52	若槻省吾				雲南消防本部 雲南消防署		
	53	野原朋弥				しまね信用金庫		
	54	内田直輝				奥出雲町役場		
	55	糸原佳汰				(株)糸原左工房		
	56	佐伯尚憲				立命館大学(4年)		
	57	渡部 純				天理大学(1年)		

順位	No.	競技名	種別	種目	氏名	所属	備考
5位	58				松崎唯斗	天理大学(1年)	
	59				二澤未来也	山梨学院大学(3年)	
	60				藤原光輝	立命館大学(2年)	
	61				嵐谷 迅	聖泉大学(2年)	
	62				佐伯郁海	福井工業大学(3年)	
	63	レスリング	成年男子	フリースタイル 57kg級	澤谷 孟	国土舘大学(4年)	
	64			フリースタイル 65kg級	中村勇士	日本体育大学(4年)	
	65		監督		澤谷隆成	松江工業高校(教)	
	66	フェンシング	成年男子	サーブル	小谷太洋	セコム山陰(株)	
	67				津森志道	法政大学(1年)	
	68				伊藤綾将	朝日大学(1年)	
	69	バドミントン	成年女子		高崎夏実	(株)山陰合同銀行	
	70				矢崎月子	(株)山陰合同銀行	
	71				田部真唯	(株)山陰合同銀行	
72			監督		丸岡智子	(株)山陰合同銀行	
6位	73	ラグビー フットボール	女子		大橋聖香	石見智翠館高校(3年)	
	74				長利奈々	慶応義塾大学(3年)	
	75				黒川 碧	(一社)Tokyo Athletic United	
	76				下村真帆	石見智翠館高校(3年)	
	77				永山風桜	立正大学(1年)	
	78				杉本七海	立正大学(4年)	
	79				宮本 和	石見智翠館高校(3年)	
	80				城下天李	石見智翠館高校(3年)	
	81				石田茉央	法政大学(2年)	
	82				富岡日和	石見智翠館高校(3年)	
	83		監督		磯谷竜也	石見智翠館高校(教)	

順位	No.	競技名	種別	種目	氏名	所属	備考
7位	84	陸上競技	少年男子A	走幅跳	須藤広征	石見智翠館高校(3年)	
	85	セーリング	少年男子	レーザー ラジアル級	豊島有壮	松江工業高等 専門学校(3年)	
	86		監督		大門伸之	隠岐水産高校(教)	
	87	フェンシング	成年女子	エペ	石原加奈子	(株)山陰合同銀行	
	88				田中那海	日本大学(4年)	
	89				内田樹里	(公財)島根県 スポーツ協会	
	90	ライフル射撃	少年女子	BP60WJ	山本真綺	立正大学浜南高校 (3年)	
8位	91	ライフル射撃	少年女子	BR60WJ	松尾明優奈	立正大学浜南高校 (2年)	

7) スポーツ大会等の開催支援(251千円)

競技団体が主管する全国または中国ブロック規模のスポーツ大会を本県で開催する場合において、本協会が共催団体となり開催に必要な経費の一部を補助した。

No	団体名	大会名	期日
1	島根県ゲートボール協会	内閣総理大臣杯第39回全日本世代交流ゲートボール大会	令和4年9月18日～19日
2	島根県テニス協会	全日本ジュニア選抜室内中国予選	令和4年9月3日～4日
3	島根県バドミントン協会	第43回中国中学校バドミントン選手権大会	令和4年8月4日～6日
4	島根県ベタंक・ブール連盟	第8回JPBFカップ中国ブロックベテランベタंक大会	令和4年11月27日
5	島根県柔道連盟	第38回中国中学生柔道選手権大会	令和4年8月6日～7日
6	島根県ソフトボール協会	中国男子総合選手権	令和4年10月29日～30日
7	島根県ボクシング連盟	第9回全日本UJボクシング王座決定戦西日本代表選考会	令和4年7月9日～10日

8) オリンピアン招請事業【新規】(787千円)

オリンピック選手と運動を通じて触れ合い、スポーツへの意欲向上を図るため、ホッケー競技で東京オリンピックに出場した本県出身の選手6名を招聘して体験会を実施した。

(3) 指導者の養成・資質の向上 (6,061 千円)

1) 競技団体別指導者養成 (1,240 千円)

16 競技団体に対して、全国で実績のある県外の優秀指導者を招聘し研修会等を開催する場合に必要な経費を助成し、県内指導者の資質向上を図った。

2) トップコーチ育成支援【新規】 (409 千円)

競技団体から推薦のあった強化の中心となる指導者8名に対して、日本トップレベルの戦術やトレーニング方法を学ぶために先進地で研修するための経費を支援し、更なる指導力の向上を図った。

3) コーチ資格取得支援 (1,455 千円)

指導者や審判員、アスレティックトレーナーの有資格者を養成し、競技力向上につなげるため、19 競技団体並びに島根県アスレティックトレーナー協議会から資格を取得するための講習会へ関係者を派遣し、受講に必要な経費を支援した。

4) 地域指導者部活動派遣 (1,261千円)

私立学校9校において14名の地域指導者を派遣し、部活動の競技力向上を図った。

5) 地域指導者養成 (1,028千円)

5 競技において指導経験の浅い指導者11名を県内の優秀な指導者の下に派遣し、優れたコーチングを学びながら指導実績を積むことで、新たな指導者の育成を図った。

6) 島根県スポーツ競技力向上セミナー (668 千円)

競技団体推薦指導者、高校指定校指導者を対象に研修会を実施し、指導者の資質向上と全国で戦う意識を喚起した。また、分科会において異なった競技間で指導者交流を図った。

期 日 令和5年2月6日(月)

会 場 島根県民会館 大ホール

参加者 72名

研修1 全体会

「選手と向き合い、自分と向き合う」

講師 石原孝尚 氏 ((株)Brilliant Future Consulting代表取締役、
湘南ベルマーレU-15ガールズ監督)

研修2 分科会1

「チームビルディング～女性アスリートの能力を引き出す指導～」

講師 石原孝尚 氏

分科会2

「パワーを生み出すメカニズム」

講師 小村康平 氏 (島根県AT協議会教育部 副部長)

分科会3

「勝ち続けるためにすべきこと」パネルディスカッション

コーディネーター 木村和彦 氏 (島根県スポーツ協会競技力向上委員長)

パネリスト 曾田明浩 氏 (大社高校剣道部顧問)

堀田育子 氏 (島根中央高校カヌー部顧問)

(4) 競技力向上のための環境整備 (14,116 千円)

1) スポーツ医・科学サポート (5,410 千円)

ジュニア選手の競技力の向上を図るため、県内の強化選手や学校・チームへ専門的な知識を持ったサポートスタッフを派遣するとともに、メンタルトレーナーにより「試合で実力を発揮する」と「効果的な練習を行う」ことを目的にメンタルトレーニング研修会を実施した。また、事業を効果的に行うために、事業協力団体の県医師会、県理学療法士会、県アスレティックトレーナー協議会、県スポーツ栄養研究会、県栄養士会、県薬剤師会の代表者による連絡調整会議や、サポートスタッフの資質向上を図るための研修会を開催した。

・スポーツ医・科学サポート指導派遣対象

サポートスタッフ派遣期間	令和4年4月～令和5年2月		
高等学校	22校	53部活動	1,059名
中学校	14校	24部活動	330名
競技団体	6団体	7チーム	136名

・メンタルトレーニング研修会

第1回	西部	期 日	令和4年7月3日(日)
		会 場	いわみーる(浜田市)
		講 師	村上妃斗美 氏(メンタルトレーニング上級指導士)
		参加者	73名(選手、指導者、スタッフ)
中部	中部	期 日	令和4年7月23日(土)
		会 場	出雲ロイヤルホテル(出雲市)
		講 師	村上妃斗美 氏(メンタルトレーニング上級指導士)
		参加者	10名(選手、指導者、スタッフ)
東部	東部	期 日	令和4年7月24日(日)
		会 場	島根県民会館(松江市)
		講 師	村上妃斗美 氏(メンタルトレーニング上級指導士)
		参加者	23名(選手、指導者、スタッフ)
第2回	中部	期 日	令和4年12月3日(土)
		会 場	出雲ロイヤルホテル(出雲市)
		講 師	村上妃斗美 氏(メンタルトレーニング上級指導士)
		参加者	52名(選手、指導者、スタッフ)
東部	東部	期 日	令和4年12月4日(日)
		会 場	サンラポーむらくも(松江市)
		講 師	村上妃斗美 氏(メンタルトレーニング上級指導士)
		参加者	40名(選手、指導者、スタッフ)
西部	西部	期 日	令和5年1月29日(日) 積雪のため中止
		会 場	いわみーる(浜田市)

・医科学サポート事業連絡調整会議

第1回	予定期日	令和4年7月21日(木) [中止]
	会 場	県立水泳プール会議室(松江市)
第2回	期 日	令和4年10月20日(木)
	会 場	県立武道館洋会議室(松江市)

第3回 期 日 令和5年3月23日(木)
会 場 県立武道館洋会議室(松江市)

・サポートスタッフ研修会

トレーナースタッフ

期 日 令和5年3月5日(日)
会 場 朱鷺会館(出雲市)
内 容 講演 「ホッケー競技のサポート報告 障害予
防・パフォーマンスアップのための関わり」
講 師 蔦川和希 氏(県理学療法士会:JSPO 公認AT)
実践報告 「医科学サポート事業におけるビジター参加実践
報告」
講 師 佐々木晃一 氏(県理学療法士会:JSPO 公認AT)
参加者 32名

栄養士スタッフ

期 日 令和5年3月4日(土)
会 場 出雲ロイヤルホテル(出雲市)
内容① 「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会に向けたスポ
ーツ栄養士の取組み」
講 師 鈴木いづみ 氏(とちぎスポーツ医科学センター
協力栄養士:JSPO 公認スポーツ栄養士)
内容② 「前提を意識した女性アスリートへの関わり方
~アスリートである前に1人の女性~」
講 師 島津偉匡 氏(理学療法士・整体院 kahana 代表)
参加者 24名(会場3名、オンライン21名)

ファーマシスト

期 日 令和5年2月26日(日)
会 場 島根県薬剤師会館(松江市)
内容① 島根県スポーツ協会から「島根県スポーツ競技力の
現状について」
田部仁一 氏(島根県スポーツ協会)
内容② 「令和4年度都道府県薬剤師会アンチ・ドーピ
ング活動担当者研修会に参加して」
大庭信行 氏(島根県薬剤師会)
内容③ 「国体選手の使用医薬品、サプリメントなどを
チェックして」
細貝高志 氏(島根県薬剤師会)
参加者 12名(会場7名、オンライン5名)

2) 遠征帯同トレーナー派遣(653千円)

団体(学校)がトレーニング指導に医科学的視点を取り入れて強化を図るため、合宿・遠征等にトレーナーを帯同させ、医科学的なサポートを実施する経費を助成した。

3) 国体チームサポーター派遣(4,973千円)

国体ブロック大会、本大会に延べ64名(ブロック大会26名、本大会36名、冬季大会2名)の支援コーチ、トレーナー等を派遣し、大会参加選手のコンディショニング調整を行った。

4) アンチ・ドーピング教育・啓発 (35 千円)

国体出場選手・監督及び各競技団体の強化選手スタッフを対象に、スポーツファーマシスト（薬剤師）による研修会を開催し、ドーピングについての正しい知識や市販の薬並びにサプリメント使用の注意を促した。

・会期前実施競技激励式時

予定期日 令和4年9月2日（金）[中止]

会 場 県民会館（松江市）

・本国体結団式時

予定期日 令和4年9月23日（金）[中止]

会 場 県立武道館（松江市）

・冬季大会激励式時（スケート競技）

期 日 令和5年1月19日（木）

会 場 県立武道館（松江市）

対象者 スケート競技参加選手・監督 2名

講 師 犬山 政功 氏（県薬剤師会：スポーツファーマシスト）

・冬季大会激励式時（スキー競技）

期 日 令和5年2月13日（月）

会 場 サンラポーむらくも（松江市）

対象者 スキー競技参加選手・監督 13名

講 師 犬山 政功 氏（県薬剤師会：スポーツファーマシスト）

・競技団体等研修会（県テニス協会）

期 日 令和5年1月13日（金）

会 場 松江総合運動公園クラブハウス（松江市）

対象者 テニス競技強化指定選手・監督・保護者 24名

講 師 青山 平一 氏（県薬剤師会：スポーツファーマシスト）

5) 競技力向上対策事業運営費 (3,045 千円)

競技力向上事業の運営に必要な事務局経費を執行した。

2. 競技スポーツ普及強化推進事業 (22,811 千円)

(1) 国体選手強化 (5,764 千円)

1) 特殊競技の支援 (800 千円)

①用具運搬費の補助

合宿地や練習会場等への競技用具の運搬費を支援した。（ボート）

②維持管理費の補助

ライフル射撃場、ヨット艇庫、アーチェリー場に係る維持管理費を支援した。

2) 競技力調査、激励訪問並びに情報交換 (1,139 千円)

県内外の大会並びに合宿等へ出向き、激励、応援並びに競技力調査を実施した。コロナ禍において、限られた競技が対象となったが、本県と全国のレベルの分析を行った。今後も競技団体、重点校等と連携を図り、本県の競技力の現状を把握するために可能な限り現場へ足を運んでいく。

3) 顕彰事業 (35 千円)

浜山体育館スポーツ記念室において展示品の管理を行った。新たに本県出身者に係る展示品を下記のとおり追加した。

展示品：2020 東京オリンピックホッケー競技で使用したユニフォーム
膳棚大剛選手（当時；天理大学ベアーズ・横田高校出身）

4) 全国大会出場に係る PCR 検査実施【新規】(363 千円)

都道府県駅伝大会等の全国大会や中国ブロック大会に参加した選手、監督、スタッフ、本部役員の希望者（約 290 名）及び国民体育大会本大会に出場するすべての選手、監督、スタッフ、本部役員（約 530 名）に対し、PCR 検査を実施した。

5) 国体選手強化事業運営費 (3,427 千円)

競技力向上対策事業の運営に必要な事務局経費を執行した。

(2) 地域が輝くスポーツしまね推進プロジェクト (17,047 千円)

1) 競技スポーツ強化・普及促進 (15,955 千円)

競技団体が地域と一体となり、練習会・講習会・フェスティバル等を実施することにより、競技力の向上と競技の普及や競技スタッフ等の育成を図る場合に助成した。

その他、以下の支援等を行った。

- ・都道府県対抗駅伝のメンバー強化の支援
- ・トップチーム強化活動支援

F C 神楽しまね(サッカー)、ディオッサ出雲（女子サッカー）、セルリオ島根（ホッケー）
山陰合同銀行バドミントン部

2) 西部・隠岐拠点校（別表 3）(1,092 千円)

県西部（大田以西）、隠岐地域において、小中学生の段階から地域を挙げた競技力向上が継続的に見込まれる競技について高校を指定し、強化や競技の普及を図った。

3. 国民体育大会派遣 (103,544 千円)

国民のスポーツの祭典として開催される国民体育大会へ島根県選手団を派遣した。

(1) 国体予選会の開催及び中国ブロック大会、本大会への選手等の派遣 (103,544 千円)

国民体育大会の参加に向け各競技団体と連携のもと島根県予選会を実施した。また、本県の代表となる優秀な選手（チーム）を選抜したのち島根県選手団を編成し中国ブロック大会及び国体本大会、冬季大会へ派遣した。

1) 国民体育大会（本大会・冬）県予選会の開催 (2,747 千円)

種 目 スケート競技 他 39 競技

期 日 令和 4 年 4 月 3 日（日）～令和 5 年 1 月 7 日（土）

会 場 宍道湖公園湖遊館（出雲市） 他 55 会場

参加者 3,911 名（選手、監督、大会・競技役員、補助員）

2) 国民体育大会（本大会・冬）中国ブロック大会への派遣（22,818千円）

本大会

期 日 令和4年 5月13日（金）～ 14日（土）カヌー（SL,WW）
6月23日（木）～ 24日（金）ゴルフ
7月 2日（土）～ 3日（日）馬術
7月16日（土）～ 18日（月・祝）ボウリング他5競技
7月24日（日）空手道
7月29日（金）～ 31日（日）体操（競技,新体操）
8月 6日（土）～ 8日（月）水球
8月12日（金）～ 14日（日）サッカー他2競技
8月19日（金）～ 21日（日）テニス他14競技
8月25日（木）～ 28日（日）ラグビーフットボール他4競技

会 場 広島県広島市他6市2町、岡山県真庭市

選手団 741名（選手615名 監督79名 本部役員21名
支援コーチ・トレーナー26名）

突破数 18競技24団体16個人

冬季大会

期 日 令和4年12月3日（土）～11日（日）

会 場 滋賀県大津市：滋賀県立アイスアリーナ…スケート（フィギュア）
広島県広島市：ひろしんビッグウェーブ…アイスホッケー

選手団 22名（選手20名 監督2名）

突破数 該当なし

3) 国民体育大会（本大会・冬）への派遣（77,979千円）

本大会

期 日 令和4年9月10日（土）～19日（月）〔会期前：4競技〕
令和4年10月1日（土）～11日（火）〔本大会：27競技〕

会 場 栃木県（15市7町）、千葉県千葉市

選手団 443名（選手325名 監督50名 本部役員32名
支援コーチ・トレーナー36名）

入賞数 10競技24種目（10団体14個人）

冬季大会（スケート）

期 日 令和5年1月28日（土）～2月2日（金）

会 場 青森県（八戸市）…ショートトラック

選手団 7名（選手2名 監督1名 本部役員4名）

冬季大会（スキー）

期 日 令和5年2月17日（金）～2月20日（月）

会 場 岩手県（八幡平市）…ジャイアントスラローム、クロスカントリー

選手団 21名（選手12名 監督2名 本部役員5名 支援コーチ2名）

第77回国民体育大会男女総合成績及び中国5県の順位・成績

順位	男女総合		女子総合	
1位	東京	(2436.0)	東京	(1311.0)
2位	栃木	(2270.5)	栃木	(1092.0)
3位	埼玉	(1932.5)	愛知	(1027.0)
4位	愛知	(1766.0)	埼玉	(1006.0)
5位	大阪	(1737.5)	大阪	(907.5)
6位	神奈川	(1659.5)	兵庫	(847.5)
7位	千葉	(1490.75)	岐阜	(836.0)
8位	福岡	(1380.5)	神奈川	(820.0)

中国5県	男女総合		女子総合	
島根	43位	(680.0)	41位	(452.5)
鳥取	44位	(679.5)	40位	(462.5)
岡山	16位	(1135.5)	23位	(612.0)
広島	26位	(893.5)	19位	(623.0)
山口	38位	(781.0)	43位	(449.5)

特別冬季大会 天皇杯得点

区分	参加得点	競技得点	得点合計
冬季	30	0	30

II. 生涯スポーツの普及・振興 16,048千円

【うち賛助会費694千円】

総合型地域スポーツクラブの育成・活動の促進と、スポーツ少年団の健全な活動を進めるとともに、地域団体や関係機関と連携して、子どもから高齢者まで、幅広いニーズに応じたスポーツプログラムを提供し、県民の生涯を通じた健康の維持・増進を図った。

1. 総合型地域スポーツクラブ育成 (2,956千円)

地域住民の身近なスポーツ活動の場として期待される総合型地域スポーツクラブの設立と運営を支援するとともに、令和4年度から運用が開始された総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度の周知・説明を行なった。

(1) 総合型地域スポーツクラブ育成の支援 (2,087千円)

設立済み総合型地域スポーツクラブには自立・育成を中心に、現地ヒアリングや各種イベント、日々の教室の視察、サポート情報の提供を行い、設立準備クラブには、スポーツ振興くじ助成事業（自立支援事業助成金）活用等について助言を行う等の支援を行った。

また、市町村行政についても地域スポーツの状況を把握し連携促進するためのヒアリングを行い、総合型クラブ未設置市町村に対しては総合型クラブの設置に向けたヒアリングおよび設立準備支援等の協力依頼を行なった。

特に、令和3年度より日本スポーツ振興センターの助成（スポーツ振興くじ助成）を受け、

クラブアドバイザーを設置。クラブ、市町村への視察・ヒアリングを元に、クラブの実情に合わせ、両者間の連携を促進するための指導・助言を行うだけでなく、健康スポーツ分野での認知度向上、他団体連携強化を図るため、県内6圏域内にある保健所を訪問し、「健康長寿しまね推進会議」において総合型クラブ広報誌「Hot Sport Club」の配布を依頼した。

・総合型クラブ、市町村及び保健所巡回数

クラブ 71回 市町村 10回 保健所 8回

○島根県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の開催

令和4年度より登録・認証制度運用開始に合わせ、県内総合型クラブは全国登録要件を満たした「登録クラブ」（8クラブ）、将来的には全国登録を目指す「準登録クラブ」（15クラブ）となり、「登録クラブ」及び「準登録クラブ」を連絡協議会加入クラブとした。新体制となったため、令和4年度からの体制、規約の変更等について協議を行うと共に、登録手続き、インボイス制度等の説明を行い、クラブ間の情報交換、連携と資質向上を図った。

・第1回総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

期日 令和4年8月18日（木）

会場 大田市民会館 中ホール

・第2回総合型地域スポーツクラブ連絡協議会（総会）

期日 令和5年3月3日（金）

会場 出雲ロイヤルホテル 飛鳥の間

（2）総合型地域スポーツクラブ活動費助成（515千円）

①総合型地域スポーツクラブ交流イベント助成

令和4年度から運用が開始された登録・認証制度にあわせ、県内の総合型クラブの質的充実を図るため、総合型クラブの交流イベントの開催費用の一部を助成した。

	団体名	事業名	期日	会場
1	NPO 法人しんじ湖スポーツクラブ	Bubble Soccer チャレンジ	11/19	斐川第1体育館
2	NPO 法人かなぎアスレチックきんた	かなぎアスレ杯 グラウンドゴルフ大会 (旧那賀郡交流事業)	9/23	今福スポーツ広場
3	みとやスポーツクラブ	澤村公康氏のコーチング スキルアップ研修会	8/7	三刀屋文化体育館 アスパル
4	いずもスポーツクラブ21	スポーツ×防災体験 イベント		中止

②総合型地域スポーツクラブ JSPO 公認スポーツ指導者資格等取得助成

総合型クラブの運営に必要となる日本スポーツ協会公認指導者資格等の資格取得にかかる費用の一部を助成した。

	団体名	取得資格名
1	NPO 法人しんじ湖スポーツクラブ	アクティブチャイルドプログラム (JSPO-ACP) 講師
2	みすみスポーツクラブ	アシスタントマネジャー コーチングアシスタント
3	認定 NPO 法人斐川体育協会ひかわス ポーツ夢クラブ	貯筋運動指導者
4	NPO 法人さくら総合スポーツクラブ	健康運動指導士

(3) 公認アシスタントマネジャー養成講習会 (206 千円)

総合型地域スポーツクラブ等において、クラブ会員が充実したクラブライフを送ることができるよう、クラブ運営に必要なマネジメントの基礎的な知識を有する人材を養成した。

期 日 令和4年6月18日(土)～6月19日(日)

会 場 出雲市民会館(出雲市)

講義内容及び講師

「地域スポーツクラブとは」

「地域スポーツクラブの現状」

「クラブマネジャーの役割」

講師 渡辺泰弘 氏(広島経済大学准教授)

「クラブのつくり方」

「クラブの運営」

講師 松田雅彦 氏(大阪教育大学附属高等学校平野校舎教諭)

養成講習会受講者 3名 (合格)

(4) 総合型地域スポーツクラブマネジメント講習会 (148 千円)

総合型地域スポーツクラブ運営の中心的役割を果たすクラブマネジャー及び、今後クラブに携わっていくクラブ関係者のマネジメント能力向上を図るために開催した。

<1回目>

期 日 令和4年8月18日(木)

会 場 大田市民会館小ホール(大田市)

内 容 「地域スポーツクラブの今後について」

講 師 常浦光希 氏(環太平洋大学体育学部体育学科講師)

参加者 23名

<2回目>

期 日 令和5年3月3日(金)

会 場 出雲ロイヤルホテル(出雲市)

内 容 「持続可能な地域スポーツクラブの運営について」

講師 遠藤 誠 氏（遠藤コンサルティングオフィス代表）

参加者 27名

2. 県民スポーツ・レクリエーションの推進（5,175千円）

（1）県民スポーツ・レクリエーション祭開催（4,607千円）

「第34回島根県スポーツ・レクリエーション祭」を県内各地で行い、多くの県民がそれぞれの興味・適正に応じてスポーツに参加できる機会を提供した。

○第34回島根県スポーツ・レクリエーション祭参加人数

（種目別大会、スポレク広場、レクリエーションフェスティバル合計）

	第34回 (令和4年度)	第33回 (令和3年度)	増減
大会役員数	120人	96人	24人
競技役員数	635人	491人	144人
来場者数	2,662人	2,150人	512人
合計	3,417人	2,737人	680人

①種目別大会・スポレク広場

今年度は当初種目別大会19種目、スポレク広場14広場の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により種目別大会は16種目、スポレク広場は13広場の実施であった。種目別大会・スポレク広場の来場者数は昨年度に比べ349人の増となった。

1) 大会開催日 令和4年6月26日（日）～令和5年2月25日（土）

2) 会場及び実施種目 延18種目（32会場） 10市町

3) 来場者数

種目別大会 1,464人（障がい者参加数 18人含む）

スポレク広場 750人（障がい者参加数 16人含む）

②レクリエーションフェスティバル

島根県（スポーツ振興課）、島根県障がい福祉課、島根県レクリエーション協会、（公財）島根県障害者スポーツ協会と連携を図り、健常者も障がい者も共に様々なレクリエーションスポーツを体験・交流できる場を提供し、年齢、性別、障がいの有無など問わず、広く県民の生涯を通じた健康増進とスポーツ・レクリエーション活動の普及・振興を図った。

今年度も島根県の地域性を踏まえ東部及び西部の2会場での開催とし、東部は出雲会場、西部は浜田会場で実施した。浜田会場については、当初7月開催を予定していたが、新型コ

コロナウイルス感染症の拡大状況を鑑み、11月へと延期した。

来場者の合計数は昨年に比べ163人の増であった。

《出雲会場》

開催日 令和4年9月23日（金）

会場 島根県立浜山体育館（出雲市）

来場者数 309人（障がい者参加数 7人含む）

《浜田会場》

開催日 令和4年11月19日（土）

※当初7月30日開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大状況を鑑み、延期した。

会場 島根県立体育館（浜田市）

来場者数 139人（障がい者参加数 13人含む）

（2）市町村等のスポーツイベント助成（17事業）（454千円）

市町村体育・スポーツ協会または本協指定競技団体を対象に、地域住民を交えたスポーツイベントに対して、その経費の一部を助成し活動を支援した。なお、申請は17事業であったが、コロナ禍の影響により15事業への支援となった。

No.	実施団体	事業名	開催日	参加人数
1	（公財）松江体育協会	令和4年度松江市スポーツ指導者講習会	3月初旬	中止
2	奥出雲町体育協会	第72回仁多郡駅伝競走大会	11月20日	中止
3	飯南町スポーツ協会	第17回飯南町スキー大会	1月28日	31人
4	浜田市体育協会	2022 旭ロードレース大会	11月23日	20名
5	大田市体育協会	みんな集まって体操教室	10月8日	49名
6	江津市スポーツ協会	2022 市民スポーツフェスタ	10月10日	814人
7	川本町体育協会	第64回川本町親睦野球大会	9月20日 ～ 10月3日	154人
8	邑南町体育協会	邑南町スポーツ教室	2月12日	75名
9	津和野町体育協会	第9回津和野町駅伝競走大会	10月29日	102名
10	吉賀町体育協会	吉賀町駅伝大会	10月30日	73名
11	隠岐の島町体育協会	親子交流イベント「スポーツリズムトレーニング体験会」	1月14日	50名
12	島根県ゲートボール協会	第6回島根県世代別ゲートボール大会	9月25日	236名
13	島根県少林寺拳法連盟	山陰地区県総体少林寺拳法種目	6月5日	7名

No.	実施団体	事業名	開催日	参加人数
14	島根県パワーリフティング協会	第27回島根県ベンチプレス選手権大会	7月17日	29名
15	島根県ダンススポーツ連盟	第17回全国ダンススポーツ選手権島根大会	11月13日	162名
16	島根県グラウンド・ゴルフ協会	第9回島根県グラウンド・ゴルフレディス交歓大会	11月17日	408名
17	島根県ベタンク・ブール連盟	第11回出雲市・エビアン市交流親善ベタンク大会	9月4日	90名

合計 2,300名

(3) 医科学カウンセリング（4会場）（114千円）

地域で活動するスポーツ愛好者に、スポーツトレーナー、スポーツ栄養士等の専門家から運動処方及び健康維持に係わる食育の指導を行い、正しく安全なスポーツ活動の実践方法を習得してもらい、スポーツ医・科学について意識の高揚を図った。

なお、予定していた益田会場については、日程調整ができず開催できなかった。

≪1回目≫しまねレクリエーションフェスティバル内にてブースを設置

期 日 令和4年9月23日（金）

会 場 島根県立浜山体育館（出雲市）

参加者 74名

※内容 ・食育指導並びに栄養チェック

担当 木村紀子 氏（栄養士）、伊藤有紀 氏（同左）

・疲労回復ストレッチ指導等

担当 嘉田将典 氏（理学療法士）、藤原宗貴 氏（同左）

≪2回目≫江津市民スポーツフェスタとタイアップ

期 日 令和4年10月10日（月）

会 場 江津市民体育館（江津市）

参加者 41名

※内容 ・食育指導並びに栄養チェック

担当 石川香織 氏（栄養士）、平井康平 氏（同左）

・疲労回復ストレッチ指導等

担当 川上雄也 氏（理学療法士）、中本佑介 氏（同左）

≪3回目≫しまねレクリエーションフェスティバル内にてブースを設置

期 日 令和4年11月19日（土）

会 場 島根県立体育館（浜田市）

参加者 43名

※内容 ・食育指導並びに栄養チェック

担当 木村紀子 氏（栄養士）、平井康平 氏（同左）

・疲労回復ストレッチ指導等

担当 川上雄也 氏（理学療法士）、金山 卓 氏（同左）

≪ 4 回目 ≫ ひかわRunningフェスティバルとタイアップ

期 日 令和5年3月12日(日)

会 場 いりすの丘(出雲市)

参加者 47名

ポ ート内容 ・食育指導並びに栄養チェック

担当 上山真由美 氏(栄養士)、伊藤有紀 氏(同左)

・疲労回復ストレッチ指導等

担当 佐藤恭瑛 氏(理学療法士)、坂田年彦 氏(同左)

3. スポーツ少年団(5,929千円)

(1) スポーツ少年団育成強化(935千円)

1) 母集団育成(90千円)

市町スポーツ少年団が開催する母集団育成を支援し、青少年の健全育成を図った。

No.	市町名	実施期日・会場	内容・人数
1	雲 南 市	令和4年12月18日(日) (会場)三刀屋文化体育館 アスパル	雲南市スポーツ少年団 母集団育成研修会 (参加者数)22名
2	大 田 市	令和5年2月12日(日) (会場)大田市総合体育館	大田市スポーツ少年団交流大会 (参加者数)73名
3	安 来 市	令和5年2月12日(日) (会場)伯太わかさ会館	安来市スポーツ少年団 研修会・指導者連絡会 (参加者数)40名

2) 市町スポーツ少年団本部連携強化(30千円)

本県に登録している市町本部及び単位団との連携を図るために、市町本部が開催する総会または単位団との連絡会議等に出向き、情報提供や意見交換を行い関係者との連携強化を図った。

○実施内容

市町本部 7市町本部(飯南町・浜田市・安来市・松江市・大田市・出雲市
雲南市)

参加者 教育長、本部長、本部委員、単位団指導者、保護者、事務局等

3) アクティブ・チャイルド・プログラム(JSPO-ACP)活用(400千円)

アクティブチャイルドプログラム(JSPO-ACP)を活用し、スポーツ少年団組織の見直しと指導者育成に取り組み、スポーツ少年団への加入率の維持を図った。

また、子ども達が運動する機会となる場を提供するため、保育園や児童クラブへ県内指導者を派遣し、事業を行った。

保護者や指導者への研修会については、飯南町のみ実施した。

○飯南町講習会

期 日 令和4年9月4日(日)

- 会 場 飯南町立頓原中学校
参加者 13名
- 美郷町キッズ！！遊ぼう
期 日 令和4年6月28日（火）
会 場 おおち保育園
参加者 26名
期 日 令和4年11月21日（月）・12月5日（月）
会 場 美郷町立大和小学校
参加者 延べ 28名
- 飯南町キッズ！！遊ぼう
期 日 令和4年11月7日（月）・28日（月）
12月5日（月）・令和5年3月6日（月）
会 場 志々公民館
期 日 令和4年12月19日（月）・令和5年1月23日（月）
2月6日（月）・2月20日（月）
会 場 頓原公民館

4) リーダー養成 (415千円)

日本スポーツ少年団リーダー制度に基づき、スポーツ少年団発展の担い手として期待されるジュニア・リーダー（小学生）及びリーダー（中学・高校・大学生）を育成することを目的に事業を展開した。

①県リーダー会活動支援

県スポーツ少年団リーダー会を対象に、活動の促進と資質の向上を図ることを目的に、活動に必要な経費の一部を助成した。

ア) 研修会等の実施

- 回 数 年間5回
会 場 江津市・雲南市
参加数 リーダー他 延べ20名

②ジュニア・リーダースクール及びリーダー研修会

スポーツ少年団に登録する小学生及び中・高校生等青少年リーダーを対象に、団のリーダーとしての資質の向上を図ることを目的に、将来のスポーツ少年団指導者を養成する1泊2日の研修会を開催した。

- 期 日 令和4年7月2日（土）～3日（日）
会 場 国立三瓶青少年交流の家（大田市）
参加数 34名

(2) スポーツ少年団交流促進 (4,994千円)

1) 交歓・交流

地域におけるスポーツ少年団活動を促進するため、スポーツ活動、文化活動等の交歓・交流活動を通して県内外や外国の仲間と交流を図ることができた。

①県内競技別交歓会（5事業実施）

・ミニバスケットボール

日 時 令和4年8月27日（土）・28日（日）

会 場 斐川第2体育館（出雲市）

参加数 12チーム

・サッカー

期 日 令和4年9月17日（土）

会 場 松江市総合運動公園 補助競技場

参加数 3チーム

・バレーボール

期 日 令和4年9月18日（日）

会 場 安来市民体育館 伯太体育館

参加数 16チーム

・軟式野球

日 時 令和4年11月5日（土）・6日（日）

会 場 出雲市内7会場

参加数 24チーム

・剣道

期 日 令和4年11月27日（日）

会 場 飯南町立頓原小学校

参加数 4チーム

②全国スポーツ少年団競技別交流大会島根県予選大会の開催

・軟式野球

期 日 令和4年6月26日（日）

会 場 松江市営野球場

参加者 4チーム（全国大会出場 乃木ライオンズ）

・バレーボール

期 日 令和4年11月27日（日）

会 場 鹿島総合体育館（松江市）

参加者 【女子】26チーム（全国大会出場 中央レッドハーツ）

・剣道

期 日 令和4年12月11日（日）

会 場 島根県立武道館（松江市）

参加者 【団体】3チーム（全国大会出場 出雲市スポーツ少年団選抜）

【男子個人】3名（全国大会出場 阿井地区剣道スポーツ少年団）

【女子個人】3名（全国大会出場 忌部剣道スポーツ少年団）

③中国ブロック男子バレーボール交流大会の開催[中止]

・令和4年10月22日～23日：国立三瓶青少年交流の家（大田市）

④中国ブロック交流大会への派遣

・軟式野球[中止]

予定期日 令和4年7月20日（土）～21日（日）

・ソフトボール[中止]

予定期日 令和4年10月29日(土)～30日(日)

- ・ ティーボール[中止]

予定期日 令和4年10月15日(土)～16日(日)

- ・ 中国ブロックスポーツ少年大会[中止]

予定期日 令和4年8月26日(金)～28日(日)

⑤全国交流大会への派遣

- ・ 第60回全国スポーツ少年大会への派遣

期 日 令和4年8月4日(木)～7日(日) 【鹿児島県】

- ・ 第44回全国軟式野球交流大会への派遣

期 日 令和4年8月4日(木)～7日(月) 【奈良県】

- ・ 第20回全国バレーボール交流大会への派遣

期 日 令和5年3月24日(金)～27日(月) 【静岡県】

- ・ 第45回全国剣道交流大会への派遣

期 日 令和5年3月25日(土)～27日(月) 【静岡県】

⑥第49回日独スポーツ少年団同時交流の派遣

- ・ 期 日 令和4年8月1日(月)～8月5日(月) 【オンライン開催】

4. 指導者養成 (1,988千円)

本県のスポーツの推進の一翼を担う指導者の養成と資質の向上を目的に、研修会や講習会の開催及び研修会等への派遣を行った。

(1) スポーツ指導者研修会 (969千円)

1) 公認スポーツ指導者研修会 (133千円)

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の更なる資質向上を図るとともに、本県地域スポーツの新たな課題解決と活動促進、及び指導力相互の連帯を深めることを目的に開催した。また、資格更新のための更新研修とし資格更新の促進も図った。

期 日 令和4年9月17日(土)

会 場 島根県民会館 大会議室

内 容 講義Ⅰ 「女子アスリートが抱える疾病等への対策」

講 師 河野 美江 氏

(島根大学 保健管理センター 教授

一般社団法人しまね性暴力被害者支援センターさひめ 理事)

講義Ⅱ 「気になる子供へのスポーツ指導法について」

講 師 西村 健一 氏

(島根県立大学 人間文化学部 准教授

公認心理士、柔道四段)

参加者 94名

2) 地域スポーツ活動指導者研修会 (691千円)

地域のスポーツ活動に携わる指導者並びに総合型地域スポーツクラブに携わる指導者を対象に、知識と技術の向上や自立運営に向けた指導・助言ができるマネジメント能力の養成を目的に開催し、資格更新のための更新研修とし資格更新の促進も図った。

①生涯スポーツ合同研修会兼スポーツ指導者研修会（年2回）

合同研修会を島根県（スポーツ振興課）、島根県障害者スポーツ協会、島根県レクリエーション協会などと連携を図り、スポーツ（障がい者スポーツを含む）及びレクリエーションに関わる団体や、子どもの育成に関わる関係者・指導者を対象に、島根県スポーツ指導者研修会兼島根県スポーツ・レクリエーション関係団体連携・協働推進研修会として開催した。

期 日 令和4年12月17日（土）・18日（日）
会 場 17日 いわみーる（浜田市）
18日 ニューウェルシティ出雲（出雲市）
参加者 17名（浜田会場）
48名（出雲会場）

講 演 「熱中できる遊びで子どもたちの未来を創ろう」
講 師 居関 達彦 氏（安田式体育遊び研究所 所長）

②アクティブチャイルドプログラム（JSPO-ACP）島根県普及促進研修会

アクティブチャイルドプログラム（JSPO-ACP）を周知、普及することを目的として、日本スポーツ少年団との共催により本県において開催した。

期 日 令和4年6月5日（日）
会 場 飯南町立頓原中学校（飯南町）
講 師 栢野和美 氏（講師講習会修了者）、恩田衣子 氏（講師講習会修了者）
参加者 25名

期 日 令和4年7月7日（日）
会 場 隠岐の島町総合体育館（隠岐の島町）
講 師 栢野和美 氏（講師講習会修了者）
参加者 19名

期 日 令和4年11月5日（土）
会 場 江津市民体育館（江津市）
講 師 栗原久美子 氏（講師講習会修了者）、瀬上悟 氏（講師講習会修了者）
参加者 10名

3) 少年スポーツ指導者セミナー（145千円）

県内の少年期のスポーツ指導に携わる指導者を対象に、指導者に必要とされる知識、発育発達特性に応じた指導技術を習得することを目的に開催した。

期 日 令和4年6月18日（土）
会 場 朱鷺会館（出雲市）
講 師 武長 理栄 氏（公益財団法人笹川スポーツ財団）
講 義 「子どもの体力低下と運動・スポーツ実施の現状と課題」
参加者 66名

(2) 指導者養成講習会（408千円）

1) スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会

新たに制度化された、スポーツ少年団をはじめ総合型地域スポーツクラブ・学校運

動部活動等において、安全で効果的な活動を提供するため養成講習会を実施した。

《東部コース》

期 日 令和4年9月11日（日）

会 場 島根県職員会館

受講者 49名

《西部コース》

期 日 令和4年11月6日（日）

会 場 いわみる（浜田市）

受講者 29名

2) 競技別指導者養成講習会

地域スポーツクラブ等において、年齢・技術レベルや志向等様々な要請に応えることができる、特定競技種目の基盤あるいは専門的なスポーツ技術を持った指導能力の高い指導者の養成を図った。

専門科目 25.5時間

バレーボール競技

期 日 令和4年9月17日（土）・18日（日）、10月29日（土）・30日（日）

会 場 松江市立湖北中学校体育館・松江市総合体育館・伯太体育館

受講者 36名

(3) 指導者派遣（611千円）

1) スポーツ指導者派遣（スポーツクリニック）（11千円）

県民が生涯にわたって継続的なスポーツライフに親しめるよう、地域でスポーツ活動を行うスポーツクラブ、団体等を対象に、本協会の職員を派遣しスポーツ活動のサポートを行い、地域の活性化、コミュニティの構築を図った。

No.	実施団体	事業名	開催日	参加者数	競技名
1	横田高校男子 ソフトテニス部	横田高校男子 ソフトテニス強化練習	令和4年7月27日	部員 7名	ソフト テニス
2	NPO 法人 斐川体育協会 ひかわスポーツ 夢クラブ	こども夢スポーツ教室	令和4年8月1日	小学1～6年生 16名	スラック ライン
3	NPO 法人 SPORTIVO ひがしいずも	サマースクール	令和4年8月9日	小学1～6年生 92名	ホッケー
4	かわもと スポーツクラブ	第34回島根県スポー ツ・レクリエーション 祭「スポレク広場」	令和4年10月15日	幼年・小学生 及び保護者 75名	スラック ライン
5	(一社) 益田市 スポーツ協会	スラックライン in 益田運動公園	令和4年11月23日	中止	—

No.	実施団体	事業名	開催日	参加者数	競技名
6	島根県立大学	渡って！飛んで！楽しく運動！ ～親子で楽しむスラックライン&トランポリン体験会～	令和4年11月26日	3～9歳の子どもと保護者 30名	スラックライン
7	大田総合体育館	大田総合体育館 レツトライ冬のスポーツ体験フェスティバル	令和5年2月11日	全年齢388名	スラックライン

2) スポーツリーダーバンク登録指導者派遣 (0千円)

市町村や地域の各種団体の申請に応じ、スポーツの普及振興や競技力向上、指導者養成等のためスポーツリーダーバンク登録指導者の派遣を行う事業だが、令和4年度は申請がなかった。

3) 広域スポーツセンター指導者派遣 (0千円)

総合型地域スポーツクラブ設立・育成に向けた助言、スポーツを通じた地域づくりの指導や実技指導を行うことを目的としたスポーツリーダーバンク登録指導者等の派遣を行う事業だが、令和4年度は申請がなかった。

4) その他の事業 (600千円)

- ①スタートコーチ (スポーツ少年団) インストラクター移行研修会への派遣
期 日 令和4年10月23日 (日) 大阪府
令和4年11月5日 (土) 愛媛県
参加者 認定育成員2名
- ②中国ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会の開催及び派遣
期 日 令和4年11月17日 (木)～18日 (金)
会 場 松江エクセル東急 (島根県)
参加者 指導者部会2名 リーダー育成部会1名 県本部常任委員2名 事務局3名
- ③第5回ジュニアスポーツフォーラムへの派遣
期 日 令和4年6月12日
会 場 TKP 赤坂駅カンファレンスセンター (東京都)
参加者 1名
- ④アクティブチャイルドプログラム講師講習会への派遣
期 日 令和4年8月27日～28日
会 場 広島県立広島産業会館 (広島県)
参加者 県推薦者2名
- ⑤全国スポーツ少年団指導者協議会への派遣
期 日 令和4年6月11日 (土)
会 場 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE (東京都)
参加者 県指導者専門部会副部長1名
- ⑥全国スポーツ少年団リーダー連絡会への派遣
期 日 令和4年6月11日 (土) 【オンライン開催】
参加者 なし

⑦中国ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会への派遣

期 日 令和5年1月21日(土)～22日(日)

会 場 ホテル喜良久(山口県)

参加者 リーダー会 4名

⑧シニア・リーダースクールへの派遣

期 日 事前研修 令和4年7月10日(日) 【オンライン開催】

全体研修 令和4年8月9日(火)～12日(金)

参加者 なし

Ⅲ. スポーツ活動の顕彰 1,229千円 【うち賛助会費 1,086千円】

本県スポーツの発展に功績のあった指導者・選手等に対してその功績を讃えるとともに、より一層の活躍を期待することを目的として表彰を行った。

1. 島根県スポーツ協会表彰 (1,063千円)

スポーツ競技会において優れた成績を挙げた選手又はチーム並びに本県スポーツの振興、運営等に貢献した指導者を表彰した。

【優秀選手】 42名

No.	氏 名	所 属 (学年)	功 績 概 要
1	三浦 龍司	順天堂大学 (3年)	【第106回日本陸上競技選手権大会】 3000m障害 第1位
2	森田 光典	松江工業高等専門学校 (5年)	【第57回日本高等専門学校陸上競技対抗 選手権大会】 男子400m 第1位
3	別所 みゆ	大社高等学校 (1年)	【第105回日本陸上競技選手権大会 室内競技】 U16女子60mハードル 第1位
4	外野 晴琉	出雲高等学校 (3年)	【令和4年度全国高等学校総合体育大会 陸上競技】 男子110mハードル 第2位
5	佐野 陽菜	松江工業高等学校 (3年)	【令和4年度全国高等学校総合体育大会 陸上競技】 女子ハンマー投げ 第2位
6	蒲生 悠桜	出雲市立第三中学校 (3年)	【第49回全日本中学校陸上競技選手権大会】 女子800m 第2位
7	吉岡 健太	大東高等学校 (2年)	【第21回全日本ビーチバレーボール ジュニア男子選手権大会】 第1位
8	江角 翔央	大東高等学校 (2年)	【第21回全日本ビーチバレーボール ジュニア男子選手権大会】 第1位

No.	氏 名	所 属 (学年)	功 績 概 要
9	井谷 桐子	出雲農林高等学校 (3年)	【第1回全国高等学校 女子ウエイトリフティング大会】 71kg級 スナッチ 第3位 クリーン&ジャーク 第3位 トータル 第3位
10	佐々木 恒輔		【全日本自転車競技選手権大会 トラックレース (マスターズ)】 ・マスターズスプリント1-2位決定戦 (男子45~49歳の部) 第1位 ・男子マスターズ1kmタイムトライアル決勝 (男子45~49歳の部) 第1位
11	原 隆成	出雲市消防本部 斐川消防署	【全日本自転車競技選手権大会 トラックレース (マスターズ)】 男子マスターズスクラッチ 第1位
12	田中 修次	NTTビジネスソリュー ーションズ(株)島根ビジ ネス営業部	【全日本自転車競技選手権大会 トラックレース (マスターズ)】 マスターズ2km個人パーシュート 第2位
13	山崎 唯愛	明誠高等学校 (3年)	【令和4年度全国高等学校総合体育大会 卓球競技】 女子ダブルス 第3位
14	直江 杏	明誠高等学校 (3年)	【令和4年度全国高等学校総合体育大会 卓球競技】 女子ダブルス 第3位
15	山田 萌心	益田中学校 (3年)	【第24回夏季デフリンピック】 女子団体 第2位
16	西田 忠洋		【2022年全日本卓球選手権大会 (マスターズの部)】 男子ローシックスティ(60歳以上) 第3位 【第35回全国ラージボール卓球選手権大会】 男子シングルス50(50歳以上) 第2位 【第66回全国教職員卓球選手権大会】 男子ニアダブルス 第1位 男子ローシックスティ(60歳以上) 第3位
17	椿 保範		【第66回全国教職員卓球選手権大会】 男子ニアダブルス 第1位
18	西村 和正		【第35回全国ラージボール卓球選手権大会】 混合ダブルス120(合計120歳以上) 第1位 男子シングルス65(65歳以上) 第3位

No.	氏 名	所 属 (学年)	功 績 概 要
19	内田 法子		【第35回全国ラージボール卓球選手権大会】 混合ダブルス120(合計120歳以上) 第1位
20	米田 浩二		【第35回全国ラージボール卓球選手権大会】 混合ダブルス120(合計120歳以上) 第3位
21	長谷川 佐百合		【第35回全国ラージボール卓球選手権大会】 混合ダブルス120(合計120歳以上) 第3位
22	吉松 晴男		【第35回全国ラージボール卓球選手権大会】 男子シングルス85(85歳以上) 第1位
23	竹田 克己		【第66回全国教職員卓球選手権大会】 男子シングルス(ハイセブンティ) 第1位
24	伊東 咲陽子		【2022年全日本卓球選手権大会 (マスターズの部)】 女子サーティ(30歳以上) 第3位
25	松尾 美恵子		【第35回全国ラージボール卓球選手権大会】 女子シングルス70(70歳以上) 第3位
26	折戸 誠		【第35回全国ラージボール卓球選手権大会】 男子シングルス60(60歳以上) 第3位
27	西谷 美子		【第35回全国ラージボール卓球選手権大会】 女子シングルス(フォーティ) 第3位 【第66回全国教職員卓球選手権大会】 女子シングルス(フォーティ) 第3位
28	久保田 綾		【第66回全国教職員卓球選手権大会】 女子ダブルス 第3位 女子団体 第3位
29	小田 未央		【第66回全国教職員卓球選手権大会】 女子シングルス(W.S) 第3位 女子ダブルス 第3位 女子団体 第3位
30	小幡 心里	出雲西高等学校 (3年)	【令和4年度全国高等学校総合体育大会 柔道競技】 女子個人57kg級 第3位 【2022年度全日本ジュニア 柔道体重別選手権大会】 女子57kg級 第3位
31	田窪 剛共	開星高等学校 (2年)	【令和4年度全国高等学校総合体育大会 柔道競技】 男子個人60kg級 第3位
32	和田 隆之介	松江西高等学校教諭	【第61回全日本教職員バドミントン 選手権大会】 男子30才代シングルス 第3位

No.	氏名	所属(学年)	功績概要
33	北川 靖		【第61回全日本教職員バドミントン選手権大会】 男子60才代シングルス 第3位
34	井原 孝夫	松江市菅田会館	【第61回全日本教職員バドミントン選手権大会】 男子60才代ダブルス 第2位
35	日笠 和雄	北陽ビル管理株式会社	【第61回全日本教職員バドミントン選手権大会】 男子60才代ダブルス 第2位
36	鎌田 耀平	立正大学浜南高等学校 (2年)	【第41回全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会】 ビームピストル男子60発 第3位
37	坂本 涼輔	大社高等学校 (3年)	【令和4年度全国高等学校総合体育大会 剣道競技】 男子個人の部 第3位
38	松本貢輝ブライアン	島根中央高等学校 (2年)	【第18回日本カヌースプリントジュニア・ユース小松大会】 カヤックペア500m 第1位
39	磯田 朔治	出雲農林高等学校 (2年)	【第18回日本カヌースプリントジュニア・ユース小松大会】 カナディアンペア500m 第2位
40	浦部 輝	出雲農林高等学校 (2年)	【第18回日本カヌースプリントジュニア・ユース小松大会】 カナディアンペア500m 第2位
41	廣瀬 米香	出雲北陵高等学校 (2年)	【第17回全国高等学校なぎなた選抜大会】 個人の部 第1位
42	安喰 愛	公益財団法人 島根県スポーツ協会	【皇后杯第67回全日本なぎなた選手権大会】 個人の部 第2位

【優秀チーム】 8チーム

No.	団体名	所 属	功 績 概 要
1	横田中学校男子ホッケー部 選手：12名	奥出雲町立横田中学校	【第52回全日本中学生ホッケー選手権大会】 第1位
2	島根県中学生 男子ホッケーチーム 選手：18名	島根県ホッケー協会	【第23回全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会】 第3位
3	出雲北陵高等学校 男子卓球部 (選抜) 選手：杉浦大和/山本淳史/ 王翊翔/佐藤卓斗/小川さくら/ 森口諒/齋藤倅生	出雲北陵高等学校	【令和3年度全国高等学校卓球選抜大会】 男子団体 第3位
	(総体) 選手：杉浦大和/山本淳史/ 王翊翔/佐藤卓斗/小川さくら/ 小野泰和/黒田昌秀		【令和4年度全国高等学校総合体育大会 卓球競技】 男子学校対抗 第3位
4	安来高等学校 女子フェンシング部 選手：椿未来/坂田りこ/ 石黒百々花/伊藤杏	安来高等学校	【令和4年度全国高等学校総合体育大会 フェンシング競技】 女子フルーレ 第3位
5	石見智翠館高等学校 女子ラグビー部 選手：12名	石見智翠館高等学校	【第5回全国U18女子セブンズラグビー大会】 高校女子7人制ラグビー 第1位
6	島根中央高等学校 男子カヌー部 (総体K-4) 選手：植出土虎/大見省吾/ 吉村颯人/河野賢晃/ 松本貢輝ブライアン	島根中央高等学校	【令和4年度全国高等学校総合体育大会 カヌー競技】 男子カヤックフォア500m 第3位
	(小松K-4) 選手：吉村颯人/児島生和/ 河野賢晃/河野文晃		【第18回日本カヌースプリント ジュニア・ユース小松大会】 男子カヤックフォア500m 第1位
7	島根中央高等学校 男子カヌー部 (小松C-4) 選手：市川蒼空/中島聡太/ 宇田川樹生/谷地太陽	島根中央高等学校	【文部科学大臣杯2022年日本カヌースプリントジュニア選手権大会】 カナディアンフォア500m 第2位
8	島根県なぎなた連盟 選手：安喰愛/井上美代/ 高田彩/原出穂	島根県なぎなた連盟	【第63回都道府県対抗なぎなた大会】 団体の部 第2位

【優秀指導者】 該当なし

2. 岡田善富賞（143千円）

当該年度に全国規模のスポーツ競技会において優秀な成績をおさめ、トップコーチとして輝いた指導者を表彰した。

氏名	所属	競技名
伊藤直登	横田高等学校	ホッケー競技

3. スポーツ少年団顕彰（23千円）

① 島根県スポーツ少年団顕彰

顕著な功績のある指導者・単位団・市町スポーツ少年団に対し表彰状を授与、また顕著な功績のあった退任指導者へ感謝状を贈呈した。

単位団表彰 推薦なし

指導者表彰 中村勢次郎（松江市）、岡田貴彦（出雲市）、松本大悟（出雲市）
恩田 渡（出雲市）、日野和美（飯南町）

② 日本スポーツ少年団顕彰

永年にわたりスポーツ少年団の指導・育成に貢献した指導者並びに、スポーツ少年団の発展に貢献した市区町村スポーツ少年団が日本スポーツ少年団より表彰された。

市町村表彰 安来市スポーツ少年団

指導者表彰 推薦なし

IV. 魅力的なスポーツ施設の運営 241,809千円

県から指定管理を受けている県立体育施設の管理運営を行った。施設の特徴を活かしたスポーツ教室、主催大会やイベントを開催した。令和4年度も引き続きコロナウイルスの影響があり、利用者数の回復は芳しくない状況であった。生活様式の変化による利用離れ等への対応が課題である。

県立サッカー場においては、8月から3月まで、メインスタンド防水工事が行われ、同期間休場となったが、工事に影響のない場所を利用して教室やイベントなどの事業実施を行った。

コロナウイルスによる施設の利用制限等

R4. 8. 30～9. 11 県立学校の部活動の一時停止措置に伴い高校生以下の教室を休講及び対象参加者の参加中止

1. スポーツ振興のための施設の貸与（222,577千円）

（1）体育施設の利用助成

- ・高齢者の健康づくり支援として、65歳以上の利用者を対象に使用料金の一部を補助した。 対象者数 延 10,887人
- ・「しまね家庭の日」に利用される家族に対し、高校生以下の使用料金を全額補助した。 対象者数 延 294人
- ・子育て支援として、「こころパスポート」を提示された利用者を対象に使用料金の一部を補助した。 対象者数 延 1,549人
- ・賛助会員「無料利用券」を提示された利用者を対象に使用料金全額を補助した。 対象者数 延 63人

(2) 多様な利用者への対応

- ・障害者の利用にも対応できるよう「障がい者スポーツ指導員」の資格を有する職員を5つの県立体育施設に配置した。
- ・「思いやり駐車場制度」に賛同し、誰にも優しい施設運営を行った。

(3) 広報事業の実施

- ・「武道館報」の発行 年2回（9月・3月）
- ・「石見武道館だより」の発行 年1回（3月）
- ・「体育館ニュース」の発行 年1回（3月）
- ・Twitter や Facebook 等のSNSを活用し、幅広くスポーツ情報を提供した。

① 県立武道館

【貸切使用件数】

柔道場	剣道場	弓道場	相撲場	トレーニング場	会議室	計
95	149	39	3	95	346	727

【個人使用人数】

柔道場	剣道場	弓道場	相撲場	トレーニング場	計
6,369	3,046	2,473	0	4,839	16,727

② 県立石見武道館

【貸切使用件数】

柔道場	剣道場	トレーニング室	会議室	研修室	計
75	174	7	50	38	344

【個人使用人数】

柔道場	剣道場	トレーニング室	計
268	2,436	6,420	9,124

③ 県立水泳プール

【貸切使用件数】

50mプール	25mプール	飛込プール	トレーニングルーム	会議室	計
191	942	83	26	75	1,317

【個人使用人数】

プール	トレーニングルーム	計
15,736	26,154	41,890

④ 県立体育館

【貸切使用件数】

アリーナ	多目的ルーム	フィットネスルーム	キッズルーム	トレーニングルーム	研修室	会議室	計
325	494	440	130	12	102	148	1,651

【個人使用人数】

アリーナ	多目的ルーム	フィットネスルーム	キッズルーム	トレーニングルーム	計
2,356	624	609	4,978	1,026	9,593

(A) 県立体育施設年度別スポーツ教室参加者数 (H26～R4)

(単位：人)

施設/年度	H26		H27		H28		H29		H30		R1		R2		R3		R4										
武道館	649	前 後	335 314	691	前 後	347 344	758	前 後	383 375	698	前 後	359 339	760	前 後	385 375	759	前 後	382 377	478	前 後	213 265	667	前 後	322 345	653	前 後	343 310
石見武道館	508	前 後	288 220	444	前 後	249 195	345	前 後	177 168	317	前 後	157 160	324	前 後	162 162	328	前 後	155 173	276	前 後	125 151	308	前 後	151 157	307	前 後	154 153
プール	878	前 後	534 344	926	前 後	583 343	963	前 後	630 333	1,192	前 後	710 482	1,276	前 後	739 537	1,354	前 後	785 569	282	前 後	27 255	790	前 後	432 358	1,024	前 後	587 437
体育館	1,242	前 後	737 505	1,649	前 後	1,036 613	1,739	前 後	1,128 611	1,262	前 後	630 632	1,255	前 後	617 638	1,236	前 後	604 632	1,160	前 後	558 602	1,156	前 後	588 568	1,155	前 後	582 573
サッカー場	117	前 後	58 59	124	前 後	59 65	120	前 後	62 58	99	前 後	51 48	102	前 後	51 51	76	前 後	35 41	82	前 後	36 46	90	前 後	45 45	85	前 後	46 39
合計	3,394		3,834		3,925		3,568		3,717		3,753		2,278		3,011		3,224										

(B) 令和4年度県立体育施設月別使用人数

(単位：人)

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
武道館	3,313	4,117	4,580	2,867	2,381	2,494	4,751	3,931	2,616	2,821	3,399	3,872	41,142
石見武道館	1,670	2,449	1,846	2,170	2,171	1,255	2,077	1,938	2,064	1,543	1,608	1,729	22,520
水泳プール	5,055	5,570	6,050	9,980	10,223	3,149	5,537	5,117	4,432	4,375	5,035	5,235	69,758
体育館	5,182	7,091	6,570	5,272	4,785	4,712	7,509	5,131	5,676	4,403	5,230	4,968	66,529
サッカー場	1,444	1,704	3,338	2,193	-	-	125	88	390	95	91	4	9,472
合計	16,664	20,931	22,384	22,482	19,560	11,610	19,999	16,205	15,178	13,237	15,363	15,808	209,421

(C) 県立体育施設年度別使用人数 (H26～R4)

(単位：人)

施設名	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
武道館	49,662	49,095	55,129	50,450	50,661	48,771	29,203	39,352	41,142
石見武道館	35,574	29,217	32,645	31,832	32,039	31,203	19,406	23,519	22,520
水泳プール	88,319	85,640	95,817	106,469	109,199	100,166	55,617	73,325	69,758
体育館	72,214	75,819	94,948	82,437	89,618	78,925	56,362	65,258	66,529
サッカー場	25,603	23,630	22,530	20,494	18,605	22,266	12,180	14,028	9,472
合計	271,372	263,401	301,069	291,682	300,122	281,331	172,768	215,482	209,421

(D) 令和4年度県立体育施設月別使用料収入

(単位：円)

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
武道館	314,810	343,835	680,715	471,895	274,510	308,410	454,700	362,960	310,070	347,760	397,980	371,050	4,638,695
石見武道館	226,460	277,070	364,035	475,490	445,840	223,060	283,570	267,550	310,475	183,330	178,500	310,680	3,546,060
水泳プー	963,920	1,253,600	1,556,390	2,454,060	2,614,100	1,180,430	1,139,400	1,305,790	1,096,050	1,125,780	1,212,210	1,639,160	17,540,890
体育館	380,165	491,060	593,995	1,744,317	413,018	754,113	651,276	661,747	614,265	496,340	693,710	527,500	8,021,506
サッカー	163,070	166,395	371,400	204,435	28,150	0	0	0	0	0	0	0	933,450
合計	2,048,425	2,531,960	3,566,535	5,350,197	3,775,618	2,466,013	2,528,946	2,598,047	2,330,860	2,153,210	2,482,400	2,848,390	34,680,601

(E) 県立体育施設年度別使用料収入 (H26～R4)

(単位：円)

施設名	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
武道館	4,677,370	5,577,210	5,089,450	5,080,270	5,437,810	5,279,025	3,146,525	4,295,935	4,638,695
石見武道館	5,582,940	3,805,480	4,841,370	5,429,695	5,719,695	5,139,085	3,345,735	3,940,735	3,546,060
水泳プール	20,940,980	21,462,440	26,170,590	27,610,135	27,758,185	25,896,455	14,880,190	18,086,810	17,540,890
体育館	6,219,655	7,066,370	9,035,440	8,784,760	9,939,171	9,144,939	5,390,512	7,457,578	8,021,506
サッカー場	1,678,810	1,719,530	1,659,610	1,631,935	1,499,560	1,526,145	1,191,075	1,761,185	933,450
合計	39,099,755	39,631,030	46,796,460	48,536,795	50,354,421	46,985,649	27,954,037	35,542,243	34,680,601

2. スポーツ教室の実施（15,273千円）

（1）県立武道館

ア. 開設期間

前期 令和4年4月9日（土）～令和4年9月15日（木）

後期 令和4年10月11日（火）～令和5年3月11日（土）

イ. 開設種目・参加人数

教室名	前期	後期	計
柔道	38	43	81
剣道	46	49	95
弓道	79	79	158
なぎなた	6	8	14
レスリング	20	22	42
レッツ健康ボクシング	5	7	12
卓球	32	33	65
キッズ体育	30	35	65
剣道形・基本錬成	10	10	20
居合道	23	24	47
短期相撲教室	10	—	10
短期ジュニアスポーツ	20	—	20
計	319	310	629

ウ. 特別教室

開設期間

通年 令和4年4月5日（火）～令和5年3月28日（火）

教室名	参加人数
ヨガ教室	24
いきいき健康教室	
夜ヨガ教室	

（2）県立石見武道館

ア. 開設期間

前期 令和4年4月12日（火）～令和4年9月17日（土）

後期 令和4年10月1日（土）～令和5年3月4日（土）

イ. 開設種目・参加人数

教室名	前期	後期	計
柔道	23	23	46
剣道	19	20	39
居合道	5	4	9

フレッシュアップ3B	8	10	18
ママ&ベビーキッズ3B	3	3	6
ラージボール卓球	42	38	80
気功・太極拳(昼)	30	30	60
気功・太極拳(夜)	13	14	27
ヘルスパレー	11	11	22
計	154	153	307

(3) 県立水泳プール

ア. 開設期間

- 1 次 令和4年4月8日(金)～令和4年7月2日(土)
2 次 令和4年9月9日(金)～令和4年12月15日(土)
3 次 令和4年12月13日(火)～令和5年3月22日(水)
夏 期 (一般) 令和4年6月29日(水)～令和4年8月31日(水)
(短期水泳) 令和4年7月26日(火)～令和4年7月29日(金)
(短期飛込) 令和4年7月30日(土)～令和4年7月31日(日)
令和4年8月6日(土)～令和4年8月7日(日)

イ. 開設種目・参加人数

	教室名	1次	2次	3次	夏期	短期	計
ジュニアコース	キッズスイム(火)	11	15	12			38
	キッズスイム(木)	7	15	12			34
	キッズスイム(土)	15	15	15			45
	ジュニアスイム(初級・火)	15	15	13			43
	ジュニアスイム(初級・木)	15	16	15			46
	ジュニアスイム(初級・土)	14	18	15			47
	ジュニアスイム(中級・土)	14	15	14			43
	ジュニアスイム(上級)	13	10	9			32
	はじめてのアーティスティックスイミング	15	12	10			37
	トランポリン(初級)	10	12	10			32
	トランポリン(中・上級)	9	9	8			26
	ジュニアダンス基礎	16	17	17			50
	夏の短期水泳教室					9	9
	夏の短期飛込教室					11	11
一般コース	エンジョイスイム	15	14	15			44
	エンジョイアクア(火)	11	14	12	15		52
	エンジョイアクア(金)	14	15	12	15		56
	機能改善アクア	16	16	17	16		65
	ボディリセットヨーガ(火・朝)	9	11	10	9		39
	ボディリセットヨーガ(火・夜)	11	14	14	12		51

	教室名	1次	2次	3次	夏期	短期	計
	ボディリセットヨガ(木)	9	10	10	11		40
	骨コツメンテナンス(火)	4	8	12	8		32
	骨コツメンテナンス(水)	4	4	7	4		19
	モーニングピラティス	15	13	15	13		56
	ピラティス	13	15	15	11		54
	ZUMBA® gold	4	5	8	6		23
	計	279	308	297	120	20	1,024

ウ. 「脳と心と身体のバランス講座」

期日 前期：令和4年5月12日(木)～令和4年7月14日(木)

後期：令和4年9月29日(木)～令和4年12月8日(木)

対象 一般男女

参加者 前期 4名

後期 15名

エ. 「チャレンジエクササイズコース」

期日 令和4年10月1日(土)～令和4年12月3日(土)

対象 一般男女

参加者 14名

(4) 県立体育館

ア. 開設期間

前期 令和4年4月7日(木)～令和4年9月30日(金)

後期 令和4年10月4日(火)～令和5年3月24日(金)

イ. 開設種目・参加人数

	教室名	前期	後期	計
ジュニア	キッズ広場	14	20	34
	キッズ体操	20	16	36
	ジュニアスポーツ	22	20	42
	体操	42	28	70
	体操競技クラブ	25	25	50
	ジュニア卓球	18	14	32
	キッズスポーツ	13	13	26
	ジュニアテニス	20	20	40
一般	ソフトテニス(夜)	42	48	90
	テニス(水)	14	15	29
	バドミントン	22	22	44
	卓球・ラージボール卓球(金)	29	35	64
	フォークダンス(昼)	7	9	16
	フォークダンス(夜)	9	8	17
	のびやか3B体操	23	19	42
	だれでもソフトテニス	14	14	28
	卓球・ラージボール卓球(火)	52	56	108
	ヨガ(朝)	15	19	34
	ヨガ(夜)	25	25	50
	健康フィットネス	19	19	38
テニス(金)	14	14	28	

	教 室 名	前期	後期	計
	女性軽スポーツクラブ	20	19	39
	軽スポーツクラブ	17	14	31
	ソフトテニスクラブ	13	14	27
	レクリエーションバレークラブ	12	15	27
	ソフトバレークラブ	8	7	15
	トランポリン	30	27	57
	ピラティス	23	18	41
	計	582	573	1,155

(5) 県立サッカー場

ア. 開設期間

前 期 令和4年 4月9日(土)～令和4年7月31日(日)

後 期 令和4年10月9日(日)～令和5年3月19日(日)

イ. 開設種目・参加人数

教 室 名	前 期	後 期	計
キッズサッカースクール	25	18	43
少女サッカースクール	9	9	18
なでしこサッカースクール	12	12	24
計	46	39	85

3. スポーツイベント、大会等の実施 (3,959 千円)

(1) 県立武道館

ア. 第51回島根県少年武道大会

(剣 道)

期 日 令和4年7月 3日(日)

参 加 数 198名(選手・監督)

(柔 道) [中止]

予定期日 令和4年7月10日(日)

イ. 新春稽古始め

期 日 令和5年1月7日(土)

参 加 者 柔道27名・剣道121名・レスリング19名・弓道22名
 なぎなた13名・居合道5名・キッズ39名・卓球8名
 その他34名 計288名

ウ. 第53回島根県武道振興大会 [中止]

予定期日 令和4年 9月4日(日)

エ. 島根県(松江市)地方青少年武道錬成大会

(弓 道) [中止]

予定期日 令和4年8月5日(金)～7日(日)

オ. 島根県（松江市）地域社会武道指導者研修会

（弓 道）

期 日 令和4年10月1日（土）～2日（日）
中央講師 澁谷 佳史 教士八段（徳島県弓道連盟理事長）
神代 博志 教士六段（島根県弓道連盟会長）
参加数 29名

（剣 道） [中止]

予定期日 令和4年9月18日（日）～19日（日）

カ. 10月「スポーツ推進月間」

期 間 令和4年10月1日（土）～31日（月）※無休で開館

ア) 「エンジョイ武道・スポーツの日」

期 日 令和4年10月8日（土）
内 容 柔道体験、剣道体験、なぎなた体験、相撲体験、弓道体験、
レスリング体験、エンジョイ・キッズ運動会、InBody 測定
参加数 300名

イ) 「キッズ体育体験教室」

期 日 令和4年10月3日（月）
参加者 なし

ウ) 「柔道・剣道・なぎなた・レスリング体験」

期 日 令和4年10月17日（月）・24日（月）
参加者 43名

エ) 「武道館 DE ハロウィン」

期 日 令和4年10月31日（月）9：00～21：00
参加者 35名

（2）県立石見武道館

ア. 第26回島根県立石見武道館少年武道大会の開催

（柔道大会） 期 日 令和5年1月15日（日）
対 象 小学6年生
参加数 68名（選手・監督）
（剣道大会） 期 日 令和5年2月 5日（日）
対 象 小学6年生
参加数 91名（選手・監督）

イ. ヘルスケアチェックの日

期 日 毎月週2回 計8回 9：00～20：00
対 象 施設利用者（高校生以上）
参加数 225名

ウ. 10月「スポーツ推進月間」

期 間 令和4年10月1日(土)～31日(月) ※無休で開館

ア) 「スポーツ体験&チャレンジDAY」

期 日 令和4年10月2日(日)

内 容 無料開放(アリーナ及びトレーニング室)

参加数 45名

イ) 「柔道稽古会」

期 日 令和4年10月15日(土)

対 象 小学5年生以上

参加数 38名

ウ) 「剣道稽古会」

期 日 令和4年10月29日(土)

対 象 中学生

参加数 22名

エ) 「3B体操の会」 [中止]

予定期日 令和4年10月23日(日)

オ) 「みんなで楽しく気功・太極拳」

期 日 令和4年10月22日(土)

対 象 希望者

参加数 41名

カ) 「ヘルスケアチェック」

期 日 スポーツ推進月間内の土・日曜日及び平日1日

対 象 施設利用者(高校生以上)

参加数 36名

エ. 島根県ジュニア柔道稽古会

期 日 年8回開催 ※8、9月は新型コロナウイルス感染状況により中止

対 象 中学生から高校生

参加数 374名(選手・指導者)

(3) 県立水泳プール

ア. 夏だ!遊ぼう!プール祭り [中止]

予定期日 令和4年7月31日(日)

イ. 10月「スポーツ推進月間」

期 間 令和4年10月1日(土)～31日(月) ※無休で開場

ア) 「カヌー体験」

期 日 令和4年10月2日(日)・16日(日)

対 象 小学生及びその保護者

参加者 延べ 20名

イ) 「チャレンジ!スポーツDAY」

期 日 令和4年10月24日(月)

対 象 希望者

参加者 105名

- ウ) 「わくわく!どきどき!水中エクササイズ」
 期 日 令和4年10月3日(月)
 対 象 一般男女
 参加者 14名
- エ) 「バレトン」
 期 日 令和4年10月8日(土)
 対 象 一般男女
 参加者 11名
- オ) 「朝ヨガ」
 期 日 令和4年10月15日(土)
 対 象 一般男女
 参加者 15名
- カ) 「水泳記録会」
 期 日 令和4年10月10日(月)
 対 象 希望者
 参加者 47名
- ウ. スポーツ・健康相談事業「カラダチェックの日」
 期 日 毎月
 対 象 施設利用者
 参加者 562名
- エ. 夏期(7月1日～8月31日)無休で開場 ※施設管理として3日間休場

(4) 県立体育館

ア. 第45回島根県立体育館建設記念島根県体操競技大会

期 日 令和4年11月13日(日)
 対 象 小学生・中学生・高校生
 参加者

区 分	小 学 生	中 学 生			高 校 生	計
		1 年 生	2 年 生	3 年 生		
男 子	31	11	8	4	3	57
女 子	40	12	10	5	7	74
合 計	71	23	18	9	10	131

イ. 「ファミリースポーツの日」

アリーナを無料開放し、各種スポーツを通して親子のふれ合いや健康増進・体力向上への関心を高めた。

期 日 第122回 令和4年 6月18日(土)
 第123回 令和4年12月 3日(土)
 第124回 令和5年 2月18日(土)

対 象 幼児・小学生～一般

参加者 第122回 283名
 第123回 185名
 第124回 267名

ウ. スポーツ講座

アスレティックトレーナーと管理栄養士を講師に迎え、スポーツ傷害を予防するための体づくりや健康づくりの方法等を学んだ。

【第1回】

テーマ 「コンディションを整える食事とトレーニング」

期 日 令和4年11月6日(日)

対 象 中・高校生

参加者 6名

【第2回】

テーマ 「身体と脳をしゃん!とさせる講座～ロコモ予防と脳トレーニング～」

期 日 令和5年1月18日(日)

※令和4年9月19日実施予定(台風による中止)の延期分

対象者 成人

参加者 32名

エ. 10月「スポーツ推進月間」

期 間 令和4年10月1日(土)～31日(月)※無休で開館

ア) 「エンジョイスポーツデー」

大人から子供までスポーツに親しむ場の提供を図った。

期 日 令和4年10月10日(月・祝)

・「親子テニス教室」

対 象 小学生と保護者

参加者 10組(22名)

・「親子ヨガ教室」

対 象 小学生と保護者

参加者 6組(13名)

・「椅子を使った運動で姿勢改善!!教室」

対 象 成人

参加者 13名

・「施設無料開放」

対 象 希望者

参加者 97名

イ) 「InBody(体組成計)無料測定会」

対 象 成人

参加者 18名

オ. カラダチェックパスポート(体組成計を用いた測定)

測定者 34名

(5) 県立サッカー場

ア. なでしこカップレディースサッカー大会

対 象 女子（中学生以上）

※メインスタンド長寿命化改修工事に伴い未実施

イ. フトゥーロ・カップU-17ユースサッカーリーグ

対 象 高校生

※メインスタンド長寿命化改修工事に伴い未実施

ウ. スタジアムカップサッカー大会

対 象 社会人

※メインスタンド長寿命化改修工事に伴い未実施

エ. ジュニアスタジアムカップ

期 日 令和4年12月10日（土）～12月11日（日）

対 象 小学生

参加者 85人

オ. 10月「スポーツ推進月間」

期 間 令和4年10月1日（土）～31日（月）

※メインスタンド長寿命化改修工事に伴いイベントのみ実施

ア) 『キッズサッカーフェスティバル～芝生であそぼう～』

期 日 令和4年10月1日（土）

対 象 4歳～6歳の幼児と保護者

参加者 18人

イ) 『スラックラインフェスティバル～裸足であそぼう～』

期 日 令和4年10月2日（日）

対 象 小学生とその保護者

参加者 26人

V. その他 5,118千円 【うち賛助会費 319千円】

スポーツ安全保険の普及とスポーツの様々な情報発信及び本協会所有施設の管理運営を行った。

1. スポーツ安全保険の普及推進（1,881千円）

公益財団法人スポーツ安全協会との委託契約に基づき、県内のアマチュアスポーツ活動等を行う団体を対象に、スポーツ安全保険の普及・広報活動を行い保険の加入促進を図るとともに、スポーツ活動等における安全指導や事故防止に関する活動を行った。令和5年度からのWEB申し込み完全移行へ向けて、県内3カ所で高齢者等の手続きの不安な方への説明会を行った。

また、本協会加盟団体が主催するイベントにかかる賠償責任保険に加入し、スポーツ活動を側面的に支援した。

2. スポーツ活動の広報（2,837千円）

県におけるスポーツの現状や本協会の諸事業について、発刊物等の作成配布や本協会HPを通じて、広く県民に広報活動、情報発信を行った。

(1) 情報誌等の発行

1) 広報誌の発刊（年2回）

名称変更に伴い、広報誌を『体協だより』から『ShimaSpoだより』へ変更した。

2) スポーツ年間行事予定表の作成（年1回）

3) しまね広域スポーツセンターニュース（年2回）

4) 島根県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会広報誌「Hot Sport Club」(年3回)

(2) テレビ・新聞・ホームページ・SNS等

1) テレビPR、新聞広告掲載の実施

テレビPR: 国民体育大会、10月スポーツ推進月間、県政広報番組(総合型クラブ「吉田くんのしまねゼミ」)

新聞広告: インターハイ特集等での広報

2) ホームページ等による広報

協会ホームページ、各体育施設ホームページ、しまね広域スポーツセンターホームページでの情報発信

3) Facebook等のSNS活用による広報活動の導入

(3) 国体等での本県選手の活躍状況等の広報

県民に国体や競技スポーツへの理解や支援を得るため、本県選手の活躍状況や強化指定競技の強化の取り組みなどの広報を積極的に行った。

3. 本協会所有施設の管理・運営(400千円)

島根大東クレール射撃場(雲南市)、大田自転車競技場(大田市)、西郷ヨット艇庫(隠岐の島町)、島根県ライフル射撃場(松江市)の管理、運営を行うとともに、必要な施設修繕を行った。

施設	修繕内容
大田自転車競技場	バンク溝埋め
島根県ライフル射撃場	バッフル板修繕

<法人>

I. 法人(11,793千円)

1. 諸会議

(1) 理事会

第1回	期日	令和4年5月27日(金)
	会場	島根県民会館 多目的ホール
	議事	・会長の選任について ・令和3年度事業報告及び収支決算について ・常任理事の選定及び専門委員会規定の改正について ・理事候補者の推薦及び専門委員の選任について
	報告	・加盟団体負担金(市町村部分)について ・理事長及び専務理事の職務執行状況について
第2回	期日	令和5年3月24日(金)
	会場	サンラポーむらくも 瑞雲の間
	議事	・令和4年度補正予算について ・令和5年度事業計画及び予算について ・中期計画の一部見直しについて ・役員改選に伴う加盟団体等推薦役員の選出について ・役員選出規定の改正について ・評議員会運営規則について ・事務局の移転について

- 報 告
- ・令和4年度事業実施状況について
 - ・スポーツ団体ガバナンスコードの遵守状況について
 - ・理事長及び専務理事の職務執行状況について

(2) 評議員会

定時評議員会

- 期 日 令和4年6月22日(水)
- 会 場 くにびきメッセ 小ホール
- 議 事
- ・会長の承認について
 - ・令和3年度事業報告及び収支決算について
 - ・理事の選任について
 - ・評議員の選任について

(3) 各委員会

① 総務委員会

- 第1回 期 日 令和4年5月18日(水)
- 会 場 県立水泳プール 会議室
- 議 事
- ・令和3年度事業報告及び収支決算について
- 第2回 期 日 令和5年3月13日(月)
- 会 場 県立水泳プール 会議室
- 議 事
- ・令和4年度補正予算について
 - ・令和5年度事業計画及び予算について
 - ・特定費用準備資金等取扱規定について
 - ・評議員会運営規則の制定について
 - ・役員選出規定の改正について
 - ・事務所の移転について
- 報 告
- ・新型コロナウイルス感染症の影響について
 - ・スポーツ団体ガバナンスコードの遵守状況について
 - ・理事長及び専務理事の職務執行状況について

② 普及委員会

- 第1回 期 日 令和4年9月20日(火)
- 会 場 県立水泳プール 会議室
- 議 事
- ・令和4年度普及委員会関係事業実施状況について
 - ・総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度にかかる登録クラブについて
 - ・中学校の部活動地域移行について
- 第2回 期 日 令和5年3月6日(月)
- 会 場 島根県民会館 305会議室
- 議 事
- ・令和4年度普及委員会関係事業実施報告について
 - ・令和5年度普及委員会関係事業計画(案)について
 - ・島根県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会規程について
 - ・公益財団法人島根県スポーツ協会中期計画について

③ 競技力向上委員会

- 第1回 期 日 令和4年9月5日(月)
- 会 場 島根県民会館 303会議室
- 議 事
- ・第77回国民体育大会天皇杯得点の獲得予想及び目標について
 - ・しまね未来のアスリート発掘・育成事業について
- 報 告
- ・第77回国民体育大会中国ブロック大会競技成績について

- 第2回 期日 令和4年11月7日(月)
- 会場 島根県民会館 307会議室
- 議事
 - ・第77回国民体育大会島根県選手団の派遣について
 - ・今後の行事予定について
- 報告
 - ・第77回国民体育大会の結果と分析について
 - ・第77回国民体育大会の成績について
- 第3回 期日 令和5年3月6日(月)
- 会場 島根県民会館 303会議室
- 議事
 - ・令和5年度競技力向上対策事業等について
 - ・令和5年度地域が輝くスポーツしまね推進プロジェクトについて
 - ・しまね未来のアスリート発掘・育成事業について
- 報告
 - ・特別国民体育大会冬季大会の成績について
 - ・令和4年度競技力向上対策事業等取組状況について
 - ・岡田善富賞について

④ スポーツ医・科学委員会

- 第1回 期日 令和4年9月8日(木)
- 会場 県立水泳プール 会議室
- 報告
 - ・令和3年度スポーツ医・科学委員会関係事業報告について
 - ・令和4年度スポーツ医・科学委員会関係事業実施状況について
- 第2回 期日 令和5年3月2日(木)
- 会場 県立武道館 洋会議室
- 議事
 - ・令和5年度スポーツ医・科学委員会関係事業計画(案)について
- 報告
 - ・令和4年度スポーツ医・科学委員会関係事業報告について

⑤ スポーツ少年団常任委員会

- 第1回 期日 令和4年7月6日(水)
- 会場 県立水泳プール 会議室
- 報告
 - ・令和3年度島根県スポーツ少年団事業報告について
 - ・令和3年度島根県スポーツ少年団決算について
 - ・令和4年度日本スポーツ少年団顕彰について
 - ・全国スポーツ少年団指導者協議会について
- 第2回 期日 令和5年3月1日(水)
- 会場 県立水泳プール 会議室
- 議事
 - ・令和4年度島根県スポーツ少年団顕彰について
 - ・令和5年度生涯スポーツ功労者表彰に候補者推薦について
 - ・令和5年度各種事業における指導者の参加条件及び令和5年度の登録について
 - ・令和5年度島根県スポーツ少年団事業計画(案)並びに予算(案)について
 - ・次期(令和5・6年度)日本スポーツ少年団指導者協議会都道府県スポーツ少年団指導者協議会代表の選出について
- 報告
 - ・令和4年度島根県スポーツ少年団事業報告及び決算報告(見込み)について
 - ・令和4年度日本スポーツ少年団中国・四国ブロック会議について
 - ・令和5年度スポーツ少年団登録(更新登録)に係る緩和措置について
 - ・日本スポーツ協会登録者等処分規程について

2. 賛助会員募集事業の推進

○加入実績（前年度比較） 令和5年3月31日現在

（会費単位：千円）

区分	企業・団体						個人						会費合計		
	事業所数			会費			人数			会費					
	R3	R4	増減	R3	R4	増減	R3	R4	増減	R3	R4	増減	R3	R4	増減
松江	96	96	0	2,990	2,550	-440	261	276	15	743	768	25	3,733	3,318	-415
安来	0	0	0	0	0	0	25	22	-3	97	96	-1	97	96	-1
雲南	2	3	1	20	30	10	16	17	1	35	38	3	55	68	13
出雲	19	17	-2	260	710	450	88	93	5	233	241	8	493	951	458
大田	0	0	0	0	0	0	14	14	0	59	50	-9	59	50	-9
江津	5	4	-1	80	70	-10	14	15	1	51	52	1	131	122	-9
浜田	16	18	2	180	210	30	46	34	-12	107	85	-22	287	295	8
益田	8	7	-1	100	90	-10	11	13	2	27	29	2	127	119	-8
町村部	9	4	-5	363	40	-323	22	22	0	62	50	-12	425	90	-335
県外	5	5	0	80	100	20	6	5	-1	22	20	-2	102	120	18
合計	160	154	-6	4,073	3,800	-273	503	511	8	1,436	1,429	-7	5,509	5,229	-280

○年度別加入実績

区分		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
企業・団体	件数	184	186	174	178	176	156	180	167	181	174	175	176	160	160	154
	金額	2,890	2,860	2,790	2,980	3,080	2,780	3,530	3,445	3,670	3,550	3,550	3,980	3,740	4,073	3,800
個人	件数	608	646	593	650	707	533	842	721	711	644	621	592	543	503	511
	金額	2,074	2,291	2,032	2,041	2,135	1,670	2,318	2,050	1,993	1,910	1,871	1,705	1,605	1,436	1,429
計	件数	792	832	767	828	883	689	1,022	888	892	818	796	768	703	663	665
	金額	4,964	5,151	4,822	5,021	5,215	4,450	5,848	5,495	5,663	5,460	5,421	5,685	5,345	5,509	5,229

(別表)

令和4年度西部・隠岐拠点校

No.	学校名	男子	女子
1	江津高校	ハンドボール	ハンドボール
2	浜田高校	バレーボール	バレーボール
		バスケットボール	—
		体操競技	体操競技
3	益田高校	サッカー	バスケットボール
4	隠岐水産高校	相撲	—
		ヨット	ヨット
4校		7競技	5競技

中期計画の取組み状況(成果指標)

【競技スポーツの取組み】

1 国民スポーツ大会への積極的な取組

【成果目標1】国民スポーツ大会の入賞競技数、総合順位

	R1(実績)	R4(実績)	R5目標(1年後)	R8目標(4年後)
競技得点	725	680	801~900点	901~1000点
(順位)	40位	43位	30位台	20位台
入賞競技数	14	10	18	21

【成果目標2】入賞を目指せる成年選手、企業・クラブチーム数(累計)

	R1(実績)	R4(実績)	R5目標(1年後)	R8目標(4年後)
新規雇用者数	2	18	30	60
新規企業・クラブチーム数	0	0	1	2

2 スポーツ医・科学事業の充実

【成果目標3】サポートスタッフ数

※JSPO又はJADA公認者	R1(実績)	R4(実績)	R5目標(1年後)	R8目標(4年後)
アスレティックトレーナー	18	18	24	30
スポーツデンティスト	7	8	10	13
スポーツ栄養士	1	2	2	4
スポーツファーマシスト	26	31	40	55

【成果目標4】スポーツ医・科学事業の派遣回数

	R1(実績)	R4(実績)	R5目標(1年後)	R8目標(4年後)
高等学校	25	22	28	31
中学校	10	14	15	20
クラブ・チーム等	4	6	8	12
合計	39	42	51	63

【生涯スポーツの取組み】

3 生涯スポーツの普及振興

【成果目標5】スポーツ実施率の向上

	R1(実績)	R4(実績)	R5目標(1年後)	R8目標(4年後)
スポーツ実施率の向上 (%)	38.9	37.6	44	47
スポレク祭への参加者数	5,525	3,417	6,000	6,000
総合型地域スポーツクラブ数	33	33 〔登録クラブ 8 準登録クラブ 15 一般クラブ 10〕	24 〔登録クラブ 8 準登録クラブ 16〕	25 〔登録クラブ 11 準登録クラブ 14〕
総合型地域スポーツクラブ設置市町村数	11	11	12	12

※R5から目標数値を変更
3月理事会にて承認済み。

4 スポーツ少年団の活性化

【成果目標6】スポーツ少年団(小1~3年)加入率

	R1(実績)	R4(実績)	R5目標(1年後)	R8目標(4年後)
スポーツ少年団加入率(%)	7.37	6.72	7.50	8.10

【成果目標7】アクティブ・チャイルド・プログラムの普及促進

	R2(実績)	R4(実績)	R5目標(1年後)	R8目標(4年後)
ACP重点取組市町村数(累計)	0	3	5	10

5 指導者育成

【成果目標7】JSPO公認指導者資格の取得促進(スポーツリーダー・コーチングアシスタントを除く)

	R2(実績)	R4(実績)	R5目標(1年後)	R8目標(4年後)
20代、30代の資格取得率(%)	21.1	22.1	24.3	27.5

【指定管理の取組み】

6 【成果目標8】指定管理施設の確実な運営(提案目標) (千人、千円)

	R1(実績)	R4(実績)	R5目標(1年後)	R8目標(4年後)
利用人数(年間)	281	209	297	297
使用料収入(年間)	46,986	35,542	48,000	48,000

7 【成果目標9】体育施設を活かしたスポーツ活動の展開 (人)

	R1(実績)	R4(実績)	R5目標(1年後)	R8目標(4年後)
高齢者割引利用人数(年間)	13,026	10,887	13,000	13,000
こころパスポート利用人数(年間)	960	1,549	1,500	1,500

8 【成果目標10】環境に配慮した施設管理(省エネルギー) (電気千Kwh)(ガス・水道千m³)

	R1(実績)	R4(実績)	R5目標(1年後)	R8目標(4年後)
施設電気使用量 R元年度2%減	1,201	1,185	1,177	1,177
施設ガス使用量 R元年度2%減	141	142	138	138
施設水道使用量 R元年度2%減	37	35	36	36

※中期計画スケジュール

- | | |
|----------|--------------|
| ①令和3年3月 | 計画策定 |
| ②令和3～5年度 | 前期 |
| ③令和5年度下期 | 前期の評価、修正 |
| ④令和6～8年度 | 後期 |
| ⑤令和8年度下期 | 全体の評価と次期計画策定 |

収 支 決 算 書

令和3年度収支決算における余剰金の使途について

令和3年度決算で発生した余剰金2,000千円の使途については、下表のとおり執行した。

単位：千円

項目	金額	説明
①体成分分析装置 (InBody) の購入	1,417	生涯スポーツ課等諸事業に必要な体成分分析装置(InBody)を購入した。
②公益目的事業推進の ための事務所移転経費	2,001	本協会の事業推進、島根かみあり国スポに向けて、県との連携強化のため、事務所を県庁付近に移転した。

(1)貸借対照表

令和5年3月31日現在

公益財団法人島根県スポーツ協会

(単位:円)

	科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I	資産の部			
1	流動資産			
	現金預金	106,093,459	150,479,110	△ 44,385,651
	未収金	4,971,559	13,227,643	△ 8,256,084
	流動資産合計	111,065,018	163,706,753	△ 52,641,735
2	固定資産			
(1)	基本財産			
	定期預金	35,000,000	40,000,000	△ 5,000,000
	国債・地方債	170,843,000	168,809,833	2,033,167
	普通預金	5,130,994	5,190,167	△ 59,173
	基本財産合計	210,973,994	214,000,000	△ 3,026,006
(2)	特定資産			
	退職給付引当資産	50,614,114	46,129,574	4,484,540
	岡田スポーツ振興基金	847,124	990,024	△ 142,900
	周年事業引当資産	3,550,000	3,050,000	500,000
	建物	6,343,530	6,801,810	△ 458,280
	特定資産合計	61,354,768	56,971,408	4,383,360
(3)	その他固定資産			
	建物	5,900,281	7,423,658	△ 1,523,377
	構築物	3	3	0
	器具備品	2,271,212	1,848,222	422,990
	機戒装置	294,886	317,806	△ 22,920
	ソフトウェア	734,801	148,867	585,934
	その他固定資産合計	9,201,183	9,738,556	△ 537,373
	固定資産合計	281,529,945	280,709,964	819,981
	資産の部合計	392,594,963	444,416,717	△ 51,821,754
II	負債の部			
1	流動負債			
	未払金	47,669,929	99,733,712	△ 52,063,783
	賞与引当金	10,475,000	10,267,000	208,000
	預り金	795,419	775,126	20,293
	前受金	0	40,000	△ 40,000
	流動負債合計	58,940,348	110,815,838	△ 51,875,490
2	固定負債			
	退職給付引当金	66,698,927	64,876,507	1,822,420
	固定負債合計	66,698,927	64,876,507	1,822,420
	負債の部合計	125,639,275	175,692,345	△ 50,053,070
III	正味財産の部			
1	指定正味財産			
	地方公共団体補助金	6,343,530	6,801,810	△ 458,280
	寄付金	214,818,397	214,961,297	△ 142,900
	基本財産評価損益	-3,027,779	0	△ 3,027,779
	基本財産運用益	9,132	7,359	1,773
	指定正味財産合計	218,143,280	221,770,466	△ 3,627,186
	(うち基本財産への充当額)	(210,952,626)	(213,978,632)	(△ 3,026,006)
	(うち特定資産への充当額)	(7,190,654)	(7,791,834)	(△ 601,180)
2	一般正味財産	48,812,408	46,953,906	1,858,502
	(うち基本財産への充当額)	(21,368)	(21,368)	(0)
	(うち特定資産への充当額)	(3,550,000)	(3,050,000)	(500,000)
	正味財産の部合計	266,955,688	268,724,372	△ 1,768,684
	負債及び正味財産合計	392,594,963	444,416,717	△ 51,821,754

(2) 財 産 目 録

令和5年3月31日現在

公益財団法人島根県スポーツ協会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	島根県立武道館	つり銭用資金として	30,000
		島根県立石見武道館	同上	30,000
		島根県立水泳プール	同上	200,000
		島根県立体育館	同上	30,000
		島根県立サッカー場	同上	10,000
	普通預金	山陰合同銀行県庁支店2167023	運転資金として	104,998,040
		山陰合同銀行県庁支店2162678	預り金として	795,419
	未収金	島根県環境生活部スポーツ振興課	競技環境整備費として	377,982
		島根県環境生活部スポーツ振興課	指定管理料修繕費追加分	572,800
		日本スポーツ協会	クラブアドバイザー配置事業補助金として	3,658,000
		地域が輝くスポーツしまね推進事業補助金返金	補助金	239,907
		スポーツ教室開催事業補助金返金	同上	100,000
		島根県スポーツ少年団リーダー一会返金	同上	470
		県立武道館教室参加料	教室参加料として	22,400
流動資産合計			111,065,018	
(固定資産)				
基本財産	定期預金	島根銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源に充当	10,000,000
		しまね信用金庫本店		5,000,000
		山陰合同銀行		10,000,000
		島根中央信用金庫		10,000,000
	有価証券	第373回大阪府公募公債(10年)		28,058,800
		(償還日:2023.6.27 利率:0.904)		
		北海道公募公債(10年)		5,025,000
		(償還日:2023.12.27 利率:0.700)		
		29年度1回島根県公募公債(30年)		37,120,000
	(償還日:2047.6.20 利率:0.919)			
第75回利付国債(30年)	100,639,200			
(償還日:2052.6.20 利率:1.300)				
普通預金	山陰合同銀行県庁支店3647275	5,130,994		
	(基本財産合計)	210,973,994		

公益財団法人島根県スポーツ協会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
特定資産	退職給付引当資産	北海道公募公債(10年) (償還日:2023.12.27 利率:0.700)	職員退職給付用財産である	20,100,000
		(普通預金)山陰合同銀行県庁支店3618629		30,514,114
	岡田スポーツ振興基金	(普通預金)山陰合同銀行県庁支店2452070	競技スポーツ指導者の育成のための資金	847,124
	周年事業引当資産	(普通預金)山陰合同銀行県庁支店3669593	周年事業開催のための資金	3,550,000
	建物	島根大東クレール射撃場 浄化槽・男女トイレ		6,343,530
		(特定資産合計)	61,354,768	
その他 固定資産	建物	島根大東クレール射撃場	公益目的保有財産	697,218
		大田自転車競技場		2,581,710
		西郷ヨット艇庫		2,621,350
		ライフル射撃場		3
	構築物	島根大東クレール射撃場		2
		大田自転車競技場		1
	器具備品	事務局内パソコン他38件		2,271,212
	機戒装置	島根大東クレール射撃場 ポンプ		294,886
	ソフトウェア	公益大臣、給与奉行		734,801
				運営管理目的の財源として保有する財産 (その他固定資産合計)
固定資産合計				281,529,945
資産合計				392,594,963
(流動負債)	未払金	松江税務署		6,005,500
		中国電力(株)		3,051,181
		島根県環境生活部スポーツ振興課		17,224,342
		競技力向上対策本部		9,934,883
		大広設備		896,500
		松江市ガス局		2,109,234
		松江市上下水道局		569,087
		松文オフテック		385,200
		その他		7,494,002
		(未払金合計)		47,669,929
賞与引当金		公益目的事業及び運営管理業務に従事する職員の賞与支給に充てるための引当金	10,475,000	
前受金			0	
預り金	松江税務署他	源泉所得税他預り分として	795,419	
流動負債合計				58,940,348
(固定負債)	退職給付引当金	職員分	公益目的事業及び運営管理業務に従事する職員の退職給付に充てるための引当金	66,698,927
固定負債合計				66,698,927
負債合計				125,639,275
正味財産				266,955,688

(3)正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

公益財団法人島根県スポーツ協会

(単位:円)

	科 目	当年度	前年度	増 減
1	一般正味財産増減の部			
2	経常増減の部			
3	【経常収益】			
4	基本財産運用益	1,282,327	1,277,843	4,484
5	基本財産受取利息振替額	1,282,327	1,277,843	4,484
6	特定資産運用益	147,452	147,452	0
7	受取会費	10,568,627	10,907,356	△ 338,729
8	事業収益	598,956,868	571,921,832	27,035,036
9	受取委託料	598,275,611	571,259,323	27,016,288
10	受取使用料	681,257	662,509	18,748
11	受取補助金等	18,498,910	5,081,190	13,417,720
12	受取補助金	18,040,630	5,043,000	12,997,630
13	受取補助金振替額	458,280	38,190	420,090
14	受取負担金	19,387,440	16,518,100	2,869,340
15	受取寄付金	142,900	150,050	△ 7,150
16	受取寄付金	0	0	0
17	受取寄付金振替額	142,900	150,050	△ 7,150
18	雑収益	2,285,966	1,945,227	340,739
19	A 経常収益合計	651,270,490	607,949,050	43,321,440
20	【経常費用】			
21	事業費			
22	役員報酬	5,608,780	5,594,426	14,354
23	給与手当	185,452,518	190,364,687	△ 4,912,169
24	退職給付費用	4,392,486	8,585,628	△ 4,193,142
25	賞与引当金繰入	10,213,000	9,957,695	255,305
26	賃金	18,620,334	18,870,701	△ 250,367
27	(人件費小計)	(224,287,118)	(233,373,137)	-(9,086,019)
28	厚生福利費	558,490	544,595	13,895
29	旅費	77,958,121	18,386,466	59,571,655
30	通信運搬費	4,882,846	3,164,692	1,718,154
31	消耗品費	19,730,928	17,594,807	2,136,121
32	維持修繕費	7,212,342	12,506,978	△ 5,294,636
33	図書印刷費	7,855,398	6,988,762	866,636
34	燃料費	551,861	381,234	170,627
35	水道光熱費	82,280,758	65,788,724	16,492,034
36	使用料及び賃借料	18,397,504	12,948,278	5,449,226
37	手数料	15,175,960	4,926,868	10,249,092
38	食糧費	994,564	771,659	222,905
39	被服費	2,408,660	698,621	1,710,039
40	交際費	0	0	0
41	衛生管理費	0	0	0
42	保険料	1,559,437	1,456,312	103,125
43	報償費	21,285,186	16,407,850	4,877,336
44	公租公課費	28,114,100	29,556,200	△ 1,442,100
45	負担金補助及び交付金	45,205,203	81,485,931	△ 36,280,728
46	委託料	73,053,124	85,221,027	△ 12,167,903
47	備品費	0	0	0
48	減価償却費	2,922,832	3,157,373	△ 234,541
49	(事業経費小計)	(410,147,314)	(361,986,377)	(48,160,937)

	科 目	当年度	前年度	増 減
50	管理費			
51	役員報酬	759,890	762,877	△ 2,987
52	給与手当	4,711,126	4,881,459	△ 170,333
53	退職給付費用	131,187	256,419	△ 125,232
54	賞与引当金繰入	262,000	309,305	△ 47,305
55	(人件費小計)	(5,864,203)	(6,210,060)	-(345,857)
56	旅費	644,370	539,102	105,268
57	通信運搬費	257,914	266,196	△ 8,282
58	消耗品費	314,669	634,328	△ 319,659
59	維持修繕費	89,800	0	89,800
60	図書印刷費	564,230	605,751	△ 41,521
61	燃料費	59,263	0	59,263
62	水道光熱費	209,295	0	209,295
63	使用料及び賃借料	2,402,270	1,229,717	1,172,553
64	手数料	225,912	500,257	△ 274,345
65	食糧費	750,514	89,655	660,859
66	被服費	35,300	66,000	△ 30,700
67	交際費	85,677	41,664	44,013
68	保険料	503,400	521,120	△ 17,720
69	報償費	62,872	103,280	△ 40,408
70	公租公課費	398,050	400,000	△ 1,950
71	負担金補助及び交付金	790,375	563,845	226,530
72	委託料	1,697,410	376,970	1,320,440
73	備品費	0	127,600	△ 127,600
74	減価償却費	127,621	89,680	37,941
75	(管理経費小計)	(9,218,942)	(6,155,165)	(3,063,777)
76	B 経常費用合計	649,517,577	607,724,739	41,792,838
77	評価損益等調整前当期経常増減額 A-B	1,752,913	224,311	1,528,602
78	評価損益等計	105,589	0	105,589
79	当期経常増減額	1,858,502	224,311	1,634,191
80	経常外増減の部			
81	[経常外収益]			
82	過年度損益修正益	0	0	0
83	経常外収益計	0	0	0
84	[経常外費用]			
85	固定資産除却損	0	0	0
86	過年度損益修正損	0	0	0
87	経常外費用計	0	0	0
88	当期経常外増減額	0	0	0
89	当期一般正味財産増減額	1,858,502	224,311	1,634,191
90	一般正味財産期首残高	46,953,906	46,729,595	224,311
91	一般正味財産期末残高	48,812,408	46,953,906	1,858,502
92	指定正味財産増減の部			
93	基本財産受取利息	1,284,100	1,277,843	6,257
94	受取地方公共団体補助金	0	6,840,000	△ 6,840,000
95	基本財産評価益	794,177	0	794,177
96	基本財産評価損	3,821,956	0	3,821,956
97	一般正味財産への振替額	1,883,507	1,466,083	417,424
98	当期指定正味財産増減額	△ 3,627,186	6,651,760	△ 10,278,946
99	指定正味財産期首残高	221,770,466	215,118,706	6,651,760
100	指定正味財産期末残高	218,143,280	221,770,466	△ 3,627,186
101	正味財産期末残高	266,955,688	268,724,372	△ 1,768,684

令和4年度決算の主な内容（前年度との比較）

1. 経常収益

科目	増減額 (千円)	増加	減少
8 事業収益 ・受取委託料	27,017	<ul style="list-style-type: none"> 国体派遣事業委託料 71,884 千円 指定管理委託料 9,750 千円 	<ul style="list-style-type: none"> 国民スポーツ大会競技力向上対策事業委託料 △44,344 千円 日本スポーツ協会委託料 △6,911 千円
11 受取補助金等	12,998	<ul style="list-style-type: none"> 対策本部派遣人件費 11,602 千円 日本スポーツ協会補助金（スポーツ少年団関係） 1,054 千円 	
14 受取負担金	2,870	<ul style="list-style-type: none"> 参加料 1,338 千円 スポーツ少年団登録料 1,553 千円 	

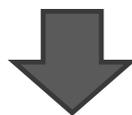
2. 経常費用

	科目	増減額 (千円)	増加	減少
事業費	29 旅費	59,572	・国民体育大会等実施による派遣費の増	—
	35 水道光熱費	16,492	・水道光熱費の高騰による増	—
	37 手数料	10,249	・国民体育大会等の出場選手・監督PCR検査費用	—
	39 被服費	1,710	・国民体育大会等選手のユニフォーム代	—
	43 報償費	4,877	・国民体育大会等の実施及び各指定管理施設教室の通常実施による増	—
	45 負担金補助及び交付金	△36,281	—	・競技力向上対策本部への事業移管による
	46 委託料	△12,168	—	・競技力向上対策本部への事業移管による
管理費	63 使用料及び賃借料	1,173	・城南ビル移転による使用料の増	—
	72 委託料	1,321	・社会労務士委託による増	—

収支相償の計算

57ページ正味財産増減計算書 77 より

評価損益等調整前当期経常増減額	1,752,913	3年度余剰金の収入、資産取得費用が含まれていない。
-----------------	-----------	---------------------------



公益法人会計上、下記のように計算し、収支相償を満たす必要がある。

56ページ正味財産増減計算書より

19 A 経常収益合計	651,270,490	3年度余剰金は含まない。
3年度余剰金(52ページ)	2,000,000	
①収益・収入総合計	653,270,490	

57ページ正味財産増減計算書より

76 B 経常費用合計	649,517,577	3年度余剰金使途「事務局移転経費」を含む
資産取得支出	2,055,000	

(内訳)

○体成分分析装置(Inbody)購入支出	1,417,000	3年度余剰金使途(52ページ)
○公益会計ソフト購入支出	638,000	4年度資産取得

②費用、支出総合計	651,572,577	
------------------	--------------------	--

①－②	1,697,913	4年度余剰金
------------	------------------	--------



令和5年度公益事業拡大支出

県立水泳プール トレーニング器具購入	1,800,000	利用者が減っている県立水泳プールの利用者増加へ向けた器具購入
-----------------------	-----------	--------------------------------

(4) 正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

公益財団法人高根スポーツ協会

(単位：円)

1	科 目	公益目的事業会計		法人会計 (管理費)	内部取 引控除	合計
		公1				
		県民スポーツの 普及振興事業				
1	一般正味財産増減の部					
2	経常増減の部					
3	【経常収益】					
4	基本財産運用益	1,282,327	0			1,282,327
5	特定資産運用益	143,176	4,276			147,452
6	受取会費	7,899,127	2,669,500			10,568,627
7	・加盟団体負担金	2,669,500	2,669,500			5,339,000
8	・賛助会費	5,229,627	0			5,229,627
9	事業収益	588,833,465	10,123,403			598,956,868
10	・受取委託料	588,152,208	10,123,403			598,275,611
11	県委託料	538,592,952	10,123,403			548,716,355
12	競技力向上対策本部委託料	43,511,917	0			43,511,917
13	スポーツ安全保険委託料	4,550,000	0			4,550,000
14	日本スポーツ協会委託料	1,497,339	0			1,497,339
15	・受取使用料	681,257	0			681,257
16	受取補助金等	18,498,910	0			18,498,910
17	・受取補助金	18,040,630	0			18,040,630
18	・受取補助金振替額	458,280	0			458,280
19	受取負担金	19,387,440	0			19,387,440
20	受取寄付金	142,900	0			142,900
21	・受取寄付金	0	0			0
22	・受取寄付金振替額	142,900	0			142,900
23	雑収益	0	2,285,966			2,285,966
24	A 経常収益計(1)~(8)	636,187,345	15,083,145			651,270,490
25	【経常費用】					
26	役員報酬	5,608,780	759,890			6,368,670
27	給与手当	185,452,518	4,711,126			190,163,644
28	退職給付費用	4,392,486	131,187			4,523,673
29	賞与引当金繰入	10,213,000	262,000			10,475,000
30	賃金	18,620,334	0			18,620,334
31	a 人件費計(11)~(15)	224,287,118	5,864,203			230,151,321
32	厚生福利費	558,490	0			558,490
33	旅費	77,958,121	644,370			78,602,491
34	通信運搬費	4,882,846	257,914			5,140,760
35	消耗品費	19,730,928	314,669			20,045,597
36	維持修繕費	7,212,342	89,800			7,302,142
37	図書印刷費	7,855,398	564,230			8,419,628
38	燃料費	551,861	59,263			611,124
39	水道光熱費	82,280,758	209,295			82,490,053
40	使用料及び賃借料	18,397,504	2,402,270			20,799,774
41	手数料	15,175,960	225,912			15,401,872
42	食糧費	994,564	750,514			1,745,078
43	被服費	2,408,660	35,300			2,443,960
44	交際費	0	85,677			85,677
45	衛生管理費	0	0			0
46	保険料	1,559,437	503,400			2,062,837
47	報償費	21,285,186	62,872			21,348,058
48	公租公課費	28,114,100	398,050			28,512,150
49	負担金補助及び交付金	45,205,203	790,375			45,995,578
50	委託料	73,053,124	1,697,410			74,750,534
51	備品費	0	0			0
52	減価償却費	2,922,832	127,621			3,050,453
53	b 経費計(16)~(36)	410,147,314	9,218,942			419,366,256
54	事業割合	97.8%	2.2%			100.0%
55	B 経常費用計 a+b	634,434,432	15,083,145			649,517,577
56	評価損益等調整前当期経常増減額 A-B	1,752,913	0			1,752,913
57	評価損益等計	105,589	0			105,589
58	当期経常増減額	1,858,502	0			1,858,502
59	経常外増減の部					
60	【経常外収益】					
61	過年度損益修正益	0	0			0
62	経常外収益計	0	0			0
63	【経常外費用】					
64	固定資産除却損	0	0			0
65	過年度損益修正損	0	0			0
66	経常外費用計	0	0			0
67	当期経常外増減額	0	0			0
68	他会社振替額	0	0			0
69	当期一般正味財産増減額	1,858,502	0		0	1,858,502
70	一般正味財産増減額					
71	一般正味財産増減額					
72	指定正味財産増減の部					
73	基本財産受取利息	1,284,100	0			1,284,100
74	受取地方公共団体補助金	0	0			0
75	基本財産評価益	794,177	0			794,177
76	基本財産評価損	3,821,956	0			3,821,956
77	一般正味財産への振替額	1,883,507	0			1,883,507
78	寄付金振替額	142,900	0			142,900
79	基本財産受取利息振替額	1,282,327	0			1,282,327
80	地方公共団体補助金振替額	458,280	0			458,280
81	当期指定正味財産増減額	△ 3,627,186	0			△ 3,627,186
82	指定正味財産増減額					
83	指定正味財産増減額					
84	正味財産期末残高					266,955,688

(5) 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的の債券…償却原価法(定額法)によっている。

②満期保有目的以外の債券

i)時価のあるもの…期末日の市場価格等に基づく時価法(売却減価は移動平均法により算定)によっている。

ii)時価のないもの…移動平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給与引当金…職員の退職金支給に備えるため、自己都合による期末要支給額の100%を計上している。

賞与引当金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	40,000,000	0	5,000,000	35,000,000
地方債・国債	168,809,833	2,033,167	0	170,843,000
普通預金	5,190,167	0	59,173	5,130,994
小 計	214,000,000	2,033,167	5,059,173	210,973,994
特定資産				
退職給付引当資産	46,129,574	7,185,793	2,701,253	50,614,114
岡田スポーツ振興基金	990,024	0	142,900	847,124
周年事業引当資産	3,050,000	500,000	0	3,550,000
建物	6,801,810	0	458,280	6,343,530
小 計	56,971,408	7,685,793	3,302,433	61,354,768
合 計	270,971,408	9,718,960	8,361,606	272,328,762

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	35,000,000	(35,000,000)	(0)	(0)
地方債・国債	170,843,000	(170,843,000)	(0)	(0)
普通預金	5,130,994	(5,109,626)	(21,368)	(0)
小 計	210,973,994	(210,952,626)	(21,368)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	50,614,114	(0)	(0)	(50,614,114)
岡田スポーツ振興基金	847,124	(847,124)	(0)	(0)
周年事業引当資産	3,550,000	(0)	(3,550,000)	(0)
建物	6,343,530	(6,343,530)	(0)	(0)
小 計	61,354,768	(7,190,654)	(3,550,000)	(50,614,114)
合 計	272,328,762	(218,143,280)	(3,571,368)	(50,614,114)

4 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建 物	133,620,000	127,719,719	5,900,281
建物付属設備	6,840,000	496,470	6,343,530
構 築 物	166,613,000	166,612,997	3
器 具 備 品	14,444,230	12,173,018	2,271,212
機 械 装 置	388,476	93,590	294,886
ソフトウェア	1,353,600	618,799	734,801
合 計	323,259,306	307,714,593	15,544,713

5 その他保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価格、時価及び評価損益

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価格	時価	評価損益
第373回大阪府公募公債	27,999,616	28,058,800	59,184
25年度13回北海道公募公債(10年)	4,998,605	5,025,000	26,395
29年度1回島根県公募公債(30年)	40,000,000	37,120,000	△ 2,880,000
第75回利付国債(30年)	99,930,602	100,639,200	708,598
25年度13回北海道公募公債(10年)	19,994,411	20,100,000	105,589
合 計	192,923,234	190,943,000	△ 1,980,234

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表 上の記載区 分
令和4年度スポーツ少年団 組織整備強化費助成	日本スポーツ協 会	0	1,564,000	1,564,000	0	一般正味 財産
スポーツ少年団活性化事 業交付金	日本スポーツ協 会	0	546,630	546,630	0	一般正味 財産
スポーツ普及奨励助成事 業費	スポーツ安全協 会	0	300,000	300,000	0	一般正味 財産
トライアル雇用助成金	島根労働局	0	120,000	120,000	0	一般正味 財産
ごうぎん文化振興財団補 助金	ごうぎん文化振興 財団	0	250,000	250,000	0	一般正味 財産
島根県競技力向上対策本 部へ派遣する職員の人件 費	島根県	0	11,602,000	11,602,000	0	一般正味 財産
クラブアドバイザー配置事 業補助金	日本スポーツ協 会	0	3,658,000	3,658,000	0	一般正味 財産
大東クレー射撃場改修費 補助金	島根県環境生活 部スポーツ振興 課	6,801,810	0	458,280	6,343,530	指定正味 財産
合計		6,801,810	18,040,630	18,498,910	6,343,530	

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	1,282,327
岡田スポーツ振興基金の事業支出したことによる振替	142,900
地方公共団体受取補助金	458,280
合 計	1,883,507

(6) 附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2 引当金の明細

(単位:円)

科目	前期末残高	当期末増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	10,267,000	10,475,000	10,267,000	0	10,475,000
職員退職給与引当金	64,876,507	4,523,673	2,701,253	0	66,698,927

監 査 報 告 書

令和5年5月11日

公益財団法人島根県スポーツ協会
理事長 田 部 長 右 衛 門 様

公益財団法人島根県スポーツ協会

監 事 中西 一 郎 
監 事 芦山 洋子 
監 事 佐藤 行生 

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び事務局職員と意思疎通を図り、情報の収集に努め、理事会及び評議員会に出席するとともに、その職務の執行状況について報告を受けました。必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を点検し、業務及び財産の状況を調査いたしました。また、当該事業年度に掛かる事業報告について説明を受けました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について確認をいたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以 上

公益財団法人 島根県スポーツ協会

スローガン

築け伝統， スポーツ島根

スポーツで

ゆるがぬ島根の国づくり